

# 北海道議会時報

平成19年第3回定例会

北海道議会議事事務局

# 議 会 日 誌

## ▶ 8 月

- 7 日(火) 各常任委員会
- 8 日(水) 各特別委員会

## ▶ 9 月

- 4 日(火) 議会運営委員会  
各常任委員会
- 5 日(水) 各特別委員会
- 10 日(月) 議会運営委員会  
各常任委員会  
各特別委員会
- 11 日(火) 議会運営委員会  
**[第 3 回定例会開会]**  
**本会議** (会期決定〈25日間〉、提案説明、石狩西部広域水道企業団議会議員の補欠選挙)  
議場コンサート
- 14 日(金) 議会運営委員会  
**本会議** (代表質問〈2人〉)
- 18 日(火) 議会運営委員会  
**本会議** (代表質問〈2人〉)
- 20 日(木) 議会運営委員会  
**本会議** (一般質問〈6人〉)
- 21 日(金) 議会運営委員会  
**本会議** (一般質問〈6人〉)
- 25 日(火) 総務委員会  
産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会  
議会運営委員会  
**本会議** (一般質問〈5人〉)
- 26 日(水) 議会運営委員会  
**本会議** (一般質問〈6人〉)、予算・決算特別委員会設置)  
予算特別委員会 (正副委員長の互選、2 分科会設置)  
予算特別委員会第 1・第 2 分科会 (正副委員長の互選)  
決算特別委員会 (正副委員長の互選、2 分科会設置)  
決算特別委員会第 1・第 2 分科会

(正副委員長の互選)

- 27 日(木) 文教委員会
- 28 日(金) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会 (各部所管審査)

## ▶ 10 月

- 1 日(月) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会 (各部所管審査)
- 2 日(火) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会 (各部所管審査)
- 3 日(水) 予算特別委員会 (各分科委員長報告、知事総括、意見調整、議案等可決)
- 4 日(木) 各常任委員会  
各特別委員会  
決算特別委員会 (決算概要聴取等)  
決算特別委員会第 1・第 2 分科会 (審査日程決定)
- 5 日(金) 議会運営委員会  
**本会議** (各委員長報告、追加提案説明、議案等可決、意見案11件可決、請願 3 件採択、議員派遣を決定、関係委員会の閉会中請願継続審査及び事務継続調査の決定)  
**[第 3 回定例会閉会]**
- 11 日(木) 総合企画委員会
- 12 日(金) 総合企画委員会

本書においては、便宜上、会派の名称を次のとおり表記した。

自民党・道民会議 ----- 自民  
民主党・道民連合 ----- 民主  
公明党 ----- 公明  
フロンティア ----- フロティア  
日本共産党 ----- 共産

# も く じ

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 平成19年度北海道一般会計補正予算の概要 .....      | 1  |
| <b>第3回定例会</b>                   |    |
| 概要 .....                        | 2  |
| 本会議 .....                       | 4  |
| 提出案件 .....                      | 16 |
| 意見案 .....                       | 19 |
| 請願 .....                        | 29 |
| <b>委員会の動き</b>                   |    |
| 議会運営委員会 .....                   | 30 |
| 常任委員会 .....                     | 33 |
| 総務委員会                           |    |
| 総合企画委員会                         |    |
| 環境生活委員会                         |    |
| 保健福祉委員会                         |    |
| 経済委員会                           |    |
| 農政委員会                           |    |
| 水産林務委員会                         |    |
| 建設委員会                           |    |
| 文教委員会                           |    |
| 特別委員会 .....                     | 45 |
| 産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会           |    |
| 北方領土対策特別委員会                     |    |
| 新幹線・総合交通体系対策特別委員会               |    |
| 道州制・地方分権改革等推進調査特別委員会            |    |
| 少子・高齢社会対策特別委員会                  |    |
| 食と観光対策特別委員会                     |    |
| 北海道洞爺湖サミット推進特別委員会               |    |
| 予算特別委員会 .....                   | 51 |
| <b>資 料</b>                      |    |
| 第2回・第3回定例会において議決を経た条例の公布調 ..... | 67 |
| <b>8・9・10月の出来事</b> .....        | 68 |

## 平成19年度北海道一般会計補正予算の概要

第3回定例会において、次のとおり一般会計補正予算について審議し、可決しました。

### ○平成19年度北海道一般会計補正予算（第2号）

（単位 千円）

| 歳 入   |           | 歳 出   |           |
|-------|-----------|-------|-----------|
| 地方交付税 | 1,403,272 | 経 済 費 | △ 44,928  |
| 国庫支出金 | 222,668   | 農 政 費 | 36,653    |
| 財産収入  | 4,956     | 水産林務費 | 51,350    |
| 諸 収 入 | 157,774   | 災害復旧費 | 161,177   |
| 道 債   | 25,000    | 諸支出金  | 1,609,418 |
| 計     | 1,813,670 | 計     | 1,813,670 |

平成19年第3回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額18億1300万円余りを計上しました。

歳出の主なものは、担い手の規模拡大やコストダウンにつながる農用地の利用集積の促進を図るため農業経営総合支援事業費として3300万円、さけ・ます資源の安定維持と質的改善を図るため、飼育施設の整備に対して助成するために5100万円を計上しました。

歳入の主なものは、地方交付税14億300万円、国庫支出金2億2200万円、諸収入1億5700万円などを計上しています。

# 第 3 回 定 例 会

## 総額18億円余の補正予算を可決

### 概 要

① 平成19年度補正予算案等を審議する第3回定例会は、9月11日招集され、会議録署名議員の指名等を行い、会期を10月5日までの25日間と決定。

次に、**総額18億1300万円余の平成19年度補正予算及びこれに関連する議案等**が上程され、知事から提出議案に関する説明。

次に、**石狩西部広域水道企業団議会議員の補欠選挙**を行い指名推薦の方法をもって、**議長指名により選出**した。

その後、議案調査のため、9月12日から9月13日までの本会議を休会することに決定して散会。

② 休会明けの9月14日、**代表質問**に入った。

③ 9月18日、代表質問を終結。

議案調査のため、9月19日の本会議を休会することに決定して散会。

④ 9月20日、**一般質問**に入った。

⑤ 9月26日、一般質問を終結。直ちに予算・決算特別委員会を設置し、議案等を各委員会に付託。各委員会付託議案審査のため、9月27日から9月28日まで、10月1日から10月4日までの本会議を休会することに決定して散会。

⑥ 予算特別委員会は、9月26日に正副委員長の互選を行い、2分科会を設置。28日から各部所管の審査に入り、10月2日にこれを終了。3日、総括質疑を行い、同日、付託議案に対する質疑を終結。採決の結果、原案可決と決定。

なお、審査の経緯にかんがみ、地域医療の確保について、北海道競馬における大胆な改革等について、道州制、支庁制度など自治の形について、度重なる泊原発の不祥事に対する北海道電力の危機管理体制の強化について意見を付すことに決定した。

⑦ 会期最終日の10月5日、各付託議案に対する委員長報告、討論の後、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。

次に、北海道教育委員会委員等の人事案件3件が追加提案され、知事から提案説明の後、委員会付託を省略し、議案第38号及び議案第39号ないし第40号は、異議なく**同意議決**。

次に、意見案第1号「**北方領土問題の解決促進等に関する意見書**」が提案され、説明を省略し、討論の後、採決の結果、**原案可決**。

次に、意見案第2号「**割賦販売法の改正を求める意見書**」等10件の意見書が提案され、説明及び意見案第2号ないし第5号の委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。

次に、**請願3件**を採択することについて、委員長報告を省略し、採決の結果、異議なく**決定**。

次に、**議員派遣の件**について異議なく**決定**。

次に、報告第1号ないし第4号について、閉会中の継続審査付することに異議なく**決定**。

最後に、**閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件**について異議なく**決定**の後、開会以来25日目の**10月5日**に閉会した。

⑧ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

| 提案者 | 提出件数 | 議 決 状 況 |      |      |      |     |      | 計  |
|-----|------|---------|------|------|------|-----|------|----|
|     |      | 原案可決    | 承認議決 | 同意議決 | 継続審査 | 否 決 | 報告のみ |    |
| 知 事 | 58   | 37      |      | 3    | 4    |     | 14   | 58 |
| 議 員 | 11   | 11      |      |      |      |     |      | 11 |
| 計   | 69   | 48      |      | 3    | 4    |     | 14   | 69 |

## 本 会 議

○9月11日(火) 午前10時7分開議、釣部勲議長、平成19年第3回定例会の開会を宣し、

**日程第1 会議録署名議員の指定**を議題とし、諸般の報告の後、議長から元議員谷川英雅氏の逝去(9月1日)について弔意を表した旨及び議員派遣について報告。

**日程第2 会期決定の件**を議題とし、今期定例会の会期を本日から10月5日までの25日間と決定。

**日程第3 議案第1号ないし第37号及び報告第1号ないし第4号**を議題とし、知事から提出議案に関する説明。

**日程第4 石狩西部広域水道企業団議会議員の補欠選挙**を議題とし、選挙の方法及び指名の方法についていずれも異議なく決定し、議長指名により角谷隆司議員(自民)を当選人と異議なく決定。議案調査のため、9月12日から9月13日までの本会議を休会することに決定し、午前10時18分散会。

○9月14日(金) 午前10時3分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第37号及び報告第1号ないし第4号**を議題とし、**代表質問**に入り、



**木村 峰行議員(民主)**から、

- 1 知事の政治姿勢について
  - ・安倍首相の辞意表明について
  - ・参議院選挙で示された民意について

・今後の国政運営について

- 2 地方財政問題について

- ・道財政について
- ・実質公債費比率の悪化について
- ・3指標の状況について
- ・予算編成への考え方について
- ・市町村財政について
- ・健全化法への認識について
- ・判断基準の設定について
- ・地方財源の確保について

- 3 北海道の自治のすがたについて

- ・道州制について
- ・緊急提案事項について
- ・今後の提案について
- ・国との事前協議について

- ・道行政について
- ・次期長期計画について
- ・支庁制度改革について
- ・道立試験研究機関の地方独立行政法人化について

- ・夕張市への対応について
- ・夕張市の現状への認識について
- ・再建計画の修正について
- ・道の支援について
- ・市の体制について

- 4 当面する道政課題について

- ・経済雇用対策について
- ・最低賃金改定について
- ・季節労働者対策について
- ・通年雇用の実現について
- ・地域協議会について
- ・短期就労対策について
- ・他産業への労働移動について
- ・医療福祉対策について
- ・地域医療の確保について
- ・医師確保策について
- ・地域医療機関の再編について
- ・妊産婦の母子保健について
- ・後期高齢者医療制度について
- ・制度の構築状況について
- ・保険料の設定について
- ・住民への周知について
- ・診療報酬の設定について
- ・障がい者自立支援の見直しについて
- ・障害者自立支援法の影響について
- ・法の抜本的見直しについて
- ・介護保険制度について
- ・コムスンからの事業承継について
- ・介護保険料について
- ・食の安全・安心、道産食品の信頼回復について
- ・道産食品の信頼回復について
- ・BSE全頭検査について
- ・検査の継続について
- ・厚労省の通知について
- ・一次産業対策について
- ・食糧確保・地域維持のための農業経営安定対策について
- ・品目横断的経営安定対策の取組について
- ・戸別所得保障制度について
- ・農地・水・環境保全事業について

- ・WTO交渉、EPA交渉等について
- ・道営競馬について
- ・地域振興について
- ・地元との協議について
- ・地球温暖化防止対策について
- ・京都議定書の目標達成について
- ・道の取組について
- ・冬季の暖房等への取組について
- ・環境ビジネスの育成について
- ・排出源対策としての森林整備について
- ・森林整備について
- ・北電泊原発の安全対策について
- ・工事現場での不審火への対応について
- ・地震被災について
- ・橋りょうの点検・整備について
- ・道の対応について
- ・市町村の対応について
- ・米軍再編等への対応について
- ・室蘭港等の米軍艦船寄港について
- ・矢臼別での米軍実弾射撃訓練について
- ・米軍戦闘機訓練の千歳移転について

#### 5 教育課題について

- ・高校教育について
- ・配置計画について
- ・3年計画について
- ・教育局の再編について
- ・新しい教育計画原案について
- ・標準的な学校規模について

等について質問があり、知事、山本副知事、嵐田副知事、近藤副知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後零時23分休憩。午後1時32分再開し、同議員から再質問。知事、近藤副知事及び教育長から答弁。同議員から発言があって議事進行の都合により午後2時31分休憩。午後3時4分再開し、あらかじめ会議時間を延長し、



#### 中司 哲雄議員（自民）から

- 1 知事の政治姿勢について
  - ・参議院選挙の結果等について
- 2 道政上の諸課題について
  - ・行財政改革の取組について

- ・収支不足対策について
- ・給与問題について
- ・独自縮減措置について
- ・技能労務職員の給与について
- ・給与の勧告について
- ・職員数適正化計画について

- ・北海道洞爺湖サミットについて
- ・事業計画について
- ・宿泊制限等について
- ・ジュニアエイトサミットについて
- ・新しい総合計画について
- ・資金量について
- ・大学院の整備について
- ・道州制の見通しなどについて
- ・連携地域について
- ・国の計画との整合性について
- ・支庁制度改革について
- ・市町村合併について
- ・合併構想の進捗状況について
- ・合併意向調査について
- ・市町村立病院の経営健全化について
- ・経営実態などについて
- ・自治体病院等広域化・連携構想について
- ・診療所の充実について
- ・道州制特区の第二次提案について
- ・第二次提案に向けた基本的な考え方について
- ・税制に関する提案について
- ・循環型社会の形成に関する条例について
- ・知床世界自然遺産について
- ・世界文化遺産などへの登録について
- ・常呂、標津の遺跡などについて
- ・アイヌ文化について
- ・地域医療問題について
- ・医師確保対策について
- ・奨学金制度への取組について
- ・即効性のある奨学金制度について
- ・奨学金制度の財源について
- ・小児科医療の重点化計画について
- ・産科医療の重点化について
- ・介護保険制度について
- ・北海道経済活性化戦略ビジョンについて
- ・基本的な理念について
- ・目標について
- ・北海道産業振興条例について
- ・条例の狙いなどについて
- ・助成措置について
- ・中小企業地域資源活用プログラムについて
- ・事業化の目標について
- ・助言支援体制について
- ・企業立地促進法に基づく基本計画について
- ・雇用開発促進地域について



- ・食の安全安心について
  - ・業界への指導について
  - ・立ち入り検査のあり方について
  - ・農業問題について
  - ・魅力ある農業について
  - ・担い手の育成について
  - ・農地施策の見直しについて
  - ・食料自給率等の向上について
  - ・日豪EPA交渉などについて
  - ・道営競馬について
  - ・水産物の輸出対策について
  - ・道路整備中期計画について
  - ・骨子案の評価について
  - ・高規格幹線道路の整備について
- 3 教育問題について
- ・新しい教育計画について
  - ・高校配置計画について
  - ・魅力ある高校づくりについて
  - ・四六協定について
  - ・廃止に向けた検討について
  - ・いわゆる回復措置について
- 4 公安問題について
- ・治安の維持について
  - ・交通死亡事故の抑止対策について

等について質問があり、知事、山本副知事、嵐田副知事、近藤副知事、人事委員長、教育長、警察本部長から答弁。同議員から発言があつて午後5時37分散会。

○9月18日(火) 午後1時4分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第37号及び報告第1号ないし第4号**を議題とし、**代表質問**を継続。



**岩岩 武吉議員(フロンティア)**から、

- 1 道政推進に関する知事の基本姿勢について
- ・国の政策動向に対する認識について
  - ・道民本位の道政の推進について
  - ・政策の推進を目指した行財政構造の確立について
- 2 道の新総合計画について
- ・国の計画との関連について
  - ・計画策定の視点・論点について
  - ・社会資本整備に係る計画の調整について
  - ・圏域の適正規模について

- ・地域力について
  - ・支庁統廃合との関連について
- 3 財政再建と自主財源の確保について
- ・財政運営の見直しについて
  - ・給与引き上げ勧告について
  - ・税財源配分のあり方について
  - ・開発予算と道の重点事業について
  - ・道営競馬事業について
- 4 道州制特区等について
- ・特区構想の計画的推進について
  - ・他府県の理解と協力について
  - ・特区推進と道州制の関連について
- 5 経済の活性化と雇用の促進について
- ・企業誘致体制の強化について
  - ・バランスのとれた産業振興策について
  - ・雇用の確保について
  - ・雇用の実情調査について
  - ・通年雇用対策について
- 6 農業の振興について
- 7 教育行政について
- ・改正教育3法への対応について
  - ・授業時間の増加について
  - ・学習内容の最低基準について
- 8 警察行政について
- ・少年をめぐる犯罪等の防止について

等について質問があり、知事、嵐田副知事、近藤副知事、教育長及び警察本部長から答弁。同議員から再質問。知事から答弁。議事進行の都合により午後2時30分休憩。午後3時2分再開し、



**稲津 久議員(公明)**から、

- 1 知事の政治姿勢について
- ・行財政改革について
  - ・道財政の再建への決意について
  - ・道債残高の縮減に向けた取組について
  - ・出先機関の見直し等について
  - ・道有資産の活用について
  - ・外郭団体との協働について
  - ・寄付条例の制定について
  - ・新しい総合計画について
  - ・アジアとの交流について
  - ・本道経済再生のための政策について
  - ・支庁制度改革について
  - ・道民への説明について
  - ・地域振興の具体策について
  - ・北海道洞爺湖サミットについて

- ・道独自の取組について
- ・海外に向けたPRについて
- 2 経済の活性化について
  - ・経済の再生について
  - ・経済再生のための課題と取組について
  - ・経済活性化に向けた海外戦略について
  - ・ものづくり産業を中心とした産業構造の構築について
  - ・苫東地域の活用について
  - ・観光戦略について
  - ・東アジア地域への観光戦略について
  - ・地域の課題解決に向けての具体策について
  - ・魅力あるイベントづくりについて
- 3 北海道の歴史・文化について
  - ・北の縄文文化回廊の構築について
  - ・北海道歴史博物館（仮称）の設置について
  - ・文化財の保存施設の整備について
- 4 地域医療確保対策について
  - ・医療計画について
  - ・北海道医療確保対策基本条例（仮称）の制定について
  - ・がん対策について
  - ・北海道立子ども総合医療・療育センターについて
  - ・小児科医療の重点化計画について
  - ・小児救急電話相談について
- 5 森づくりについて
- 6 農業問題について
  - ・食糧自給率の向上について
  - ・BSE全頭検査について
  - ・食品の安全・安心について
- 7 教育問題について
  - ・特別支援教育推進の基本的な考え方について
  - ・小・中学校の通常の学級等における特別支援教育の取組について
  - ・知的障害高等養護学校の受け入れ体制の整備について
- 8 安全で安心な地域づくりについて
  - ・犯罪のない安全で安心な地域づくり条例の推進について
  - ・性犯罪被害防止対策について

等について質問があり、知事、山本副知事、嵐田副知事、近藤副知事、教育長及び警察本部長から答弁。議案調査のため、9月19日の本会議を休会することに決定し、午後4時38分散会。

○9月20日(木) 午前11時29分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第37号及び報告第1号ないし第4号を議題とし、一般質問に入り**



**富原 亮議員（自民）**から、

- 1 遊休財産の処分及び利活用について
  - ・遊休財産の貸し付けについて
  - ・財産を活用した収入確保対策について

・遊休地の売却処分について

・民間委託の拡大について

・遊休地の売却処分について

・地域振興対策との連携について

・今後の取組について

2 地域力増強戦略の取組と現状について

・地域力向上に向けた道及び道内各地での取組について

・今後の取組について

3 アイヌ民族について

・「先住民族の権利に関する国連宣言」に対する認識について

・今後の取組について

4 産科医療の確保について

・北海道周産期医療システム整備計画について

等について質問があり、知事、総務部長、企画振興部長及び保健福祉部長から答弁あつて、議事進行の都合により午後零時休憩。午後1時18分再開し、



**稲村 久男議員（民主）**から、

1 地域医療について

- ・自治体病院に対する認識について
- ・自治体病院に対する財政支援について

・適切な受信の普及・啓発について

・拠点病院への支援について

・自治体病院の再編について

・道の役割について

2 市町村消防の広域化について

・消防広域化に関する認識について

・組合消防の自賄いについて

3 夕張市への対応について

・道の支援について

・夕張市職員の職場環境について

・計画の見直しについて

等について質問があり、知事、危機管理監、企画振興部長及び保健福祉部長から答弁。同議員から発言。



**道見 重信議員（自民）** から、

- 1 北海道経済の自立について
  - ・企業誘致について
  - ・企業立地の優位性などについて
  - ・北海道の特長を生かした企業誘

致について

- ・北海道企業誘致推進会議について
  - ・地場産業の育成について
  - ・今後有望な分野の振興について
  - ・資源リサイクル拠点の形成について
  - ・地場企業の育成について
  - ・中小零細企業の金融の円滑化について
  - ・人材の確保について
  - ・電力問題について
  - ・原因について
  - ・北電の危機管理体制について
  - ・電力需要への影響について
- 2 当別ダム早期完成に向けた建設促進について
    - ・当別ダムの建設促進について
  - 3 道民の森に隣接する当別町営牧野跡地買収後の利用について

等について質問があり、知事、経済部長及び水産林務部長から答弁。



**梶谷 大志議員（民主）** から、

- 1 妊産婦対策について
  - ・かかりつけ医をもたない妊産婦の対応について
  - ・周産期救急情報システムについて

- ・周産期医療体制について
- 2 保安林の管理について
    - ・屈斜路湖畔の違法伐採について
    - ・保安林の違法伐採について
  - 3 指定管理者制度について
    - ・道営住宅について
    - ・自治会委託等について
    - ・公社に対する指導について
    - ・機能の維持について

等について質問があり、知事、総務部長、保健福祉部長、水産林務部長及び建設部長から答弁。同議員から再質問。知事及び建設部長から答弁。議事進行の都合により午後3時13分休憩。午後4時再開。あらかじめ会議時間を延長し、



**佐々木 俊雄議員（自民）** から、

- 1 沿岸漁業の振興について
  - ・秋サケ漁業の振興について
  - ・秋サケの資源づくりについて
  - ・秋サケの国内消費拡大について

- ・コンブ漁業の振興について
  - ・コンブ資源の維持増大について
  - ・コンブ漁業者の経営改善について
- 2 森林・林業問題について
    - ・森林資源の管理について
    - ・間伐の促進について
    - ・道産材の利用促進について
    - ・道産材の安定供給について

等について質問があり、知事及び水産林務部長から答弁。



**小林 郁子議員（民主）** から

- 1 新しい総合計画について
  - ・計画の実効性の確保について
  - ・札幌市と各圏域との関わりについて

- ・NPO法人の育成方策について
- 2 災害対策について
    - ・北電泊原発緊急停止について
    - ・今回の事象の認識について
    - ・北電の危機管理に対する姿勢について
    - ・運転再開の判断について
    - ・地震対策について
    - ・建築物の耐震化について
    - ・災害時要援護者対策について
  - 3 当別ダム建設について
    - ・事業再評価について
    - ・総事業費について
    - ・当別断層の影響について
  - 4 教育問題について
    - ・特別支援教育について
    - ・北海道のめざす障がい児教育の理念について
    - ・普通高校における受け入れ体制について
    - ・有朋高校の跡地について
    - ・夜間中学について
    - ・公立夜間中学の設置について
    - ・自主夜間中学への支援について

等について質問があり、知事、危機管理監、企画振興部長、保健福祉部長、建設部長及び教育長から答弁。同議員から再質問。知事から答弁。同議員から発言があつて、午後5時21分散会。

○9月21日(金) 午前10時4分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第37号及び報告第1号ないし第4号**を議題とし、**一般質問**を継続。



**小畑 保則議員(自民)**から、

- 1 行財政改革の取組について
  - ・道債残高の縮減等について
  - ・新規道債発行の抑制について
  - ・高金利債の繰り上げ償還について

- ・満期一括償還基金について
- ・歳入の確保について
- ・手数料、使用料の見直しについて
- ・新たな手数料について
- ・道有資産の有効活用について
- ・道有資産の縮減について
- ・北海道東京事務所について
- ・職員公宅について
- ・庁舎の整備について
- ・民間の知見活用について
- ・税収の増加策について

2 観光振興について

- ・台湾ミッションの成果について
- ・北海道の観光推進組織について
- ・地域限定通訳案内士制度の導入について
- ・近代産業遺産群の活用について

等について質問があり、知事、総務部長及び経済部長から答弁。



**田島 央一議員(民主)**から、

- 1 離島医療について
  - ・妊婦のフェリー運賃等の助成について
  - ・ヘリを活用した医療スタッフの搬送体制について

2 離島における情報通信環境について

3 離島の燃料価格について

4 離島の漁業振興について

- ・漁業の省エネ対策について
- ・トド被害防止対策について

等について質問があり、知事、企画振興部長、保健福祉部長及び水産林務部長から答弁。同議員から発言があつて、議事進行の都合により午前11時16分休憩。午後1時5分再開し、



**小松 茂議員(自民)**から、

- 1 福祉・介護サービスを担う人材の安定的な確保について
  - ・道の取組について
  - ・福祉・介護サービスの従事者について

- ・人材確保指針に基づく道の取組について
- ・「福祉のひとづくり」などについて

2 森林づくりについて

- ・北ぐにの森オーナー制度について
- ・オーナーへの契約説明について
- ・森林整備公社への指導について
- ・今後の対応について

3 酪農振興について

- ・乳製品の需給動向について
- ・道産チーズのブランド化について
- ・今後の本道酪農について

等について質問があり、知事、保健福祉部長、農政部長及び水産林務部長から答弁。



**森 成之議員(公明)**から、

- 1 苫東開発について
  - ・開発推進の課題と今後の進め方について
  - ・臨海部の位置づけについて

- ・臨海地域の開発推進について

2 脳脊髄液減少症について

- ・脳脊髄液減少症に対する認識について
- ・道の取組について
- ・国への要請について

3 道立病院について

- ・収支改善の課題について
- ・次期計画策定の考え方について
- ・民間との協働について

4 道路網の整備について

- ・本道の道路整備のあり方について
- ・道路整備中期計画への要望意見の反映について
- ・マスタープランにおける課題について
- ・新たなマスタープランの策定について

等について質問があり、知事、保健福祉部長、経済部長及び建設部長から答弁。議事進行の都合により午後2時10分休憩。午後3時2分再開し、



**八田 盛茂議員（フロンティア）** から、

- 1 道政の推進について
  - ・北海道発展の基盤作りに関する知事の認識について
  - ・地域コミュニティの再生について

2 地方財源の確保について

- ・地方税収の格差是正について
- ・財源確保に関する国への働きかけについて

3 地域医療などについて

- ・新しい総合計画と公立病院のあり方について
- ・小児センター跡地の利用について

4 住宅政策について

- ・新しい住宅政策の推進について
- ・道の役割について
- ・シルバーハウジングの促進について

5 自然公園の施設整備について

6 教育行政について

- ・教育改革関連3法等と新しい教育計画について
- ・環境教育について

等について質問があり、知事、知事政策部長、企画振興部長、環境生活部長、保健福祉部長、建設部長及び教育長から答弁。



**藤沢 澄雄議員（自民）** から、

- 1 地球温暖化対策について
  - ・地球温暖化に対する認識などについて
  - ・温室効果ガス排出削減に向けた道の取組について

- ・サミットにおける環境保全技術の発信について
- ・バイオディーゼル燃料(BDF)について
- ・BDFの利活用に向けた課題などについて
- ・道における今後の取組について

2 格差対策について

- ・所得格差の認識について
- ・地域間格差の問題について
- ・情報通信の格差について
- ・ブロードバンド環境の整備について
- ・地上放送のデジタル化について
- ・デジタル化に伴う市町村などの負担について

3 ゆとり教育と学力向上について

- ・ゆとり教育について
- ・全国学力・学習状況調査の結果の取扱いについて
- ・豊かな心の育成について
- ・家庭の教育力向上について
- ・開かれた学校づくりについて

・ふるさとに誇りを持つ人の育成について等について質問があり、知事、知事政策部長、企画振興部長、環境生活部長及び教育長から答弁。同議員から発言があって、午後4時25分散会。

**○9月25日(火)** 午後1時13分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第37号及び報告第1号ないし第4号**を議題とし、**一般質問**を継続。



**中山 智康議員（民主）** から、

- 1 北海道洞爺湖サミットについて
  - ・子供たちが参加する歓迎・交流行事について
  - ・環境に配慮した道産資材の活用

について

- ・サミットを活かした北海道の活性化について

2 北海道の観光振興について

- ・道外観光客の誘致について
- ・オフシーズン対策について
- ・食の満足度について
- ・ホスピタリティについて
- ・観光消費額について

3 農畜産物のブランド化の促進について

- ・安全・安心な農産物づくりについて
- ・道産食品独自認証制度などの取組について

4 がん対策について

- ・がんの現状に対する認識について
- ・がん対策の推進について

等について質問があり、知事、知事政策部参事監、経済部長及び農政部参事監から答弁。同議員から再質問。知事から答弁。



**中村 裕之議員（自民）** から、

- 1 地域医療の確保について
  - ・医師確保対策について
  - ・卒後臨床研修の受け入れ状況等について

- ・医育大学の定員増への対応について

- ・奨学金制度のあり方について

- ・産科医療の重点化について

- ・計画の見直しについて

- ・計画の見直しの具体的な対応について

- ・小児二次救急医療体制の整備状況について

- ・看護師養成について

- ・看護師養成の基本的考え方について

- ・5年一貫看護教育を受けた卒業生の進路について

- ・ 5年一貫看護教育の成果について
  - ・ 道立看護師養成校の札幌以南地域への開設について
- 2 道立試験研究機関の独立行政法人化について
    - ・ 改革の必要性について
    - ・ 改革の基本的な考え方について
    - ・ 法人化する場合の体制について
    - ・ 機関の再編について
  - 3 科学技術の振興について
    - ・ 科学技術振興指針について
    - ・ これまでの取組について
    - ・ 科学技術振興指針の見直しについて
    - ・ 研究開発拠点の形成について
    - ・ 科学技術を支える人材の育成などについて
    - ・ 任期付き研究員の活用について
    - ・ 科学技術振興条例の制定などについて
    - ・ 本道の環境技術の発信について

等について質問があり、知事、総務部長、企画振興部長、保健福祉部長及び教育長から答弁。



**広田 まゆみ議員（民主）から、**

- 1 障がいを持つ人の権利条約について
- 2 地球温暖化防止対策について
  - ・ わが国における温室効果ガスの削減について

- ・ 北海道の取組について
  - ・ 新エネルギーへの切り替えについて
  - ・ 固定価格買取制度について
  - ・ 新エネルギー導入への優遇措置について
  - ・ 国内排出量取引について
  - ・ 産業振興条例について
- 3 有機農業の推進について
    - ・ 農薬や肥料の土壌残留について
    - ・ 有機農業の取組について
  - 4 北海道の自治の姿について
    - ・ 地方組織の重要性について
    - ・ 地方組織のあるべき姿について
    - ・ 道民参加の保障について
    - ・ 支庁機能の再構築について

等について質問があり、知事、企画振興部長、環境生活部長、経済部長及び農政部参事監から答弁。同議員から再質問。知事から答弁。議事進行の都合により午後3時29分休憩。午後3時53分再開。あらかじめ会議時間を延長し、



**千葉 英守議員（自民）から、**

- 1 観光政策について
  - ・ 新しい北海道観光のくにづくり行動計画について
  - ・ 観光入込客数などについて

- ・ 市町村などとの連携について
  - ・ 食・サービスの満足度の向上について
  - ・ 国際観光戦略について
  - ・ 東アジア観光戦略について
  - ・ 海外からの修学旅行生の誘致について
  - ・ 北海道外客来訪促進計画における新千歳空港の位置づけについて
- 2 特別支援教育等について
    - ・ 特別支援学校の役割などについて
    - ・ 特別支援学校の配置の考え方について
    - ・ 異なる障がい種別の受け入れについて
    - ・ 知的障がい高等養護学校などの受け入れ体制の整備について
    - ・ 盲学校の在籍者数の状況などについて
    - ・ 視覚障がい教育のセンター校の整備について
    - ・ 知事の認識について
  - 3 新たな「公」を機軸とした地域づくりについて
    - ・ 意義について
    - ・ 担い手づくりについて
    - ・ 企業とのパートナーシップについて
    - ・ モデル地域について
    - ・ 専掌組織について

等について質問があり、知事、知事政策部長、経済部長及び教育長から答弁。同議員から発言。

**道下 大樹議員（民主）から、**

- 1 障がい者自立支援について
  - ・ 障害者自立支援法と労働基準法の整合性について
  - ・ 道としての負担軽減策について

- 2 看護師の確保・育成について
  - ・ 看護師の需給バランスについて
  - ・ 道立高等看護学院の実態について
  - ・ 潜在看護師の掘り起こしについて
- 3 ものづくり産業の育成・振興について
  - ・ 自動車産業の誘致について
  - ・ 部品調達率について
  - ・ ものづくり産業の育成・振興などについて
- 4 教育課題について
  - ・ 新しい教育計画原案について
  - ・ 教育計画原案作成における検討について

- ・計画における北海道らしさについて
- ・全国学力・学習状況調査について

等について質問があり、知事、保健福祉部長、経済部長及び教育長から答弁。同議員から再質問。知事から答弁。午後5時28分散会。

○9月26日(水) 午前10時6分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第37号及び報告第1号ないし第4号**を議題とし、**一般質問**を継続。



**岩本 剛人議員（自民）**から、

- 1 地域医療について
  - ・医師確保対策について
  - ・即効性のある奨学金制度について
  - ・公立大学法人札幌医科大学の定員増について
- 2 がん対策について
  - ・拠点病院の整備について
  - ・拠点病院の研修機能について
  - ・拠点病院の周知について
  - ・患者や家族に対する支援策について
- 3 北海道健康づくり財団について
  - ・財団におけるこれまでの取組と成果について
  - ・財団のあり方について
- 4 公営住宅について
  - ・家賃対策について
  - ・公営住宅の除却について
  - ・公営住宅の新たな供給方法について
- 5 教職員の給与について
  - ・義務教育の教職員給与費について
  - ・札幌市の教職員に係る給与費負担の移管について

等について質問があり、知事、保健福祉部長、建設部長及び教育長から答弁。



**高橋 亨議員（民主）**から

- 1 知事の政治姿勢について
  - ・新しい首相に期待するものについて
  - ・二大政党制実現に向けた知事の所見について
- 2 知事の選挙公約実現について
  - ・平成19年度の施策目標の達成度について
  - ・平成20年度実施予定施策の予算編成について

- 3 地方財政について
  - ・平成18年度決算について
  - ・中長期財政資産の見直しについて
  - ・国直轄事業の負担について
  - ・危機的な自治体財政の現状認識について
  - ・三位一体の改革の功罪についての所見

- 4 私学助成の考え方について
  - ・私学が果たしてきた役割について
  - ・平成20年度以降における道の補助について
- 5 障がい者の自立支援について
  - ・就労支援ネットワークについて
  - ・福祉的就労の工賃水準の引き上げについて
  - ・ジョブチャンスボード設置事業について
- 6 地域医療の充実について
  - ・旭川医科大学の地域枠拡大についての所見について
  - ・札幌医大の地域枠拡大について
  - ・看護師養成学校への支援と定員枠の拡大について
  - ・療養病床の削減に関わる意向調査結果と地域の受け皿について

等について質問があり、知事、総務部長、企画振興部長及び保健福祉部長から答弁。同議員から再質問。知事から答弁。同議員から発言。



**山本 雅紀議員（自民）**から

- 1 ものづくり産業の振興について
  - ・北海道産業振興条例とものづくり産業
  - ・条例とものづくり戦略
  - ・立地企業に対する助成措置について
  - ・北海道科学技術振興条例とものづくり産業
  - ・科学技術振興条例の普及啓発について
  - ・ものづくり産業と科学技術振興との関わりについて
  - ・ネットワークの形成について
  - ・ものづくり産業振興指針について
  - ・ものづくり産業の誘致について
  - ・共催センター事業（中小・零細事業所の福利厚生事業）について
- 2 水素エネルギー戦略について
  - ・これまでの道内における取組について
  - ・産学官による研究開発について
  - ・国内外へのPRについて
  - ・「地域新エネルギー事業化推進事業」について
- 3 港湾行政のあり方について

- ・経済活性化戦略ビジョンと港湾行政について
- ・港湾都市像について
- ・苫小牧港港湾計画の改訂について
- ・北海道の港湾について
- ・苫小牧東港のフェリー機能暫定使用について

#### 4 支庁制度改革について

- ・意見の聴取について
- ・改革の理由について
- ・地方の民意について
- ・新しい支庁の姿（骨格案）の扱いについて
- ・総合振興局などの役割について
- ・連携地域との関わりについて
- ・総合振興局などの職員数について
- ・今後の検討のあり方について

等について質問があり、知事、企画振興部長、経済部長及び建設部長から答弁。議事進行の都合により、午後零時23分休憩。

午後1時36分再開し、



**戸田 芳美議員（公明）** から、

- 1 地域の経済活性化について
  - ・露頭炭事業の需要について
  - ・露頭炭事業に係る保安林解除について

- ・釧路炭鉱の活用について
- ・釧路炭鉱の経営について
- ・新エネルギーの開発・導入について

#### 2 救急医療体制の整備について

- ・救急医療の啓発について
- ・地域の救急医療体制の確保について
- ・ドクターヘリの整備について

#### 3 防災対策について

- ・河川における防災対策について
- ・土砂災害の発生状況と対策について
- ・「土砂災害防止法」について
- ・道道における防災対策について
- ・地域や民間との連携・協力について

#### 4 教育問題について

- ・学校教育について
- ・いじめや不登校の現状と対策について
- ・インターンシップなどの取組について
- ・社会教育について
- ・学校や家庭、地域の協働について

等について質問があり、知事、保健福祉部長、経済部長、建設部長及び教育長から答弁。



**柿木 克弘議員（自民）** から、

#### 1 道税について

- ・自動車の差押えについて
- ・今後の徴収対策について
- ・ディーゼル車の導入促進について

#### 2 地域資源の活用について

- ・北海道遺産構想に関する知事の認識について
- ・地域資源を活用した地域づくりの拡大について

#### 3 環境保全対策について

- ・バイオマスの利活用について
- ・市町村における生ごみのリサイクルについて
- ・食品廃棄物のリサイクルについて
- ・今後の取組について
- ・外来種対策について
- ・アライグマの生息状況や対策などについて

- ・市町村における「防除実施計画」の策定促進について

- ・生物多様性の保全の推進について

#### 4 家畜伝染病について

- ・これまでの取組と今後の発生予防対策の強化について
- ・人への感染について

#### 5 親や子供の教育について

- ・親の学習機会について
- ・読書活動の推進について

等について質問があり、知事、総務部長、環境生活部長及び教育長から答弁。



**真下 紀子議員（共産）** から、

#### 1 知事の政治姿勢について

- ・地方交付税削減と自治体財政について
- ・普通交付税の決定額について

- ・高金利の道債の繰上償還について

- ・法人事業税の超過課税について

- ・天下りについて

- ・天下りの実態について

- ・雨宿りについて

- ・再就職要綱の見直しについて

- ・米軍の再編及び矢白別演習について

- ・演習への認識について

- ・演習への対応について

#### 2 道民生活について

- ・後期高齢者医療制度について

- ・高齢者の負担について

- ・保険料について



- ・電算システムの改修について
- ・制度の見直しについて
- ・経済の活性化について
- ・企業誘致の効果等について
- ・企業誘致の手法について
- ・最低賃金の改定について
- ・改定内容について
- ・福岡県の意見書について
- ・最低賃金の引き上げについて
- ・季節労働者対策について
- ・市町村への支援について
- ・学校等の耐震化について
- ・アイヌの先住権について
- ・国連宣言について
- ・道の取組について
- ・橋梁の安全対策について
- ・現状について
- ・今後の補修計画について

### 3 公安問題について

- ・公安行政について
- ・警察官の不祥事について
- ・検挙率の低下について
- ・公安委員の責務と守秘義務について

等について質問があり、知事、総務部長、企画振興部長、保健福祉部長、経済部長、建設部長、教育長、公安委員長及び警察本部長から答弁。同議員から再質問。知事及び公安委員長から答弁。同議員から再々質問。知事から答弁があつて、質疑並びに質問を終結。

議長から、予算及び決算に関する案件について、本議会に31人の委員をもって構成する予算特別委員会及び31人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、関係案件を両委員会にそれぞれ付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

#### ○予算特別委員 (31人)

|            |              |
|------------|--------------|
| 包國 嘉介 (公明) | 市橋 修治 (民主)   |
| 河合 清秀 (民主) | 高木 宏壽 (自民)   |
| 松浦 宗信 (自民) | 東 国幹 (自民)    |
| 大崎 誠子 (自民) | 北口 雄幸 (民主)   |
| 広田まゆみ (民主) | 織田 展嘉 (ﾌｸｼｮ) |
| 池田 隆一 (民主) | 小谷 每彦 (民主)   |
| 長尾 信秀 (民主) | 福原 賢孝 (民主)   |
| 小松 茂 (自民)  | 中村 裕之 (自民)   |
| 藤沢 澄雄 (自民) | 蝦名 大也 (自民)   |
| 大谷 亨 (自民)  | 喜多 龍一 (自民)   |

|             |            |
|-------------|------------|
| 原田 裕 (自民)   | 斉藤 博 (民主)  |
| 佐々木恵美子 (民主) | 三井あき子 (民主) |
| 花岡ユリ子 (共産)  | 佐藤 英道 (公明) |
| 段坂 繁美 (民主)  | 本間 勲 (自民)  |
| 板谷 實 (自民)   | 川尻 秀之 (自民) |
| 高橋 文明 (自民)  |            |

#### ○決算特別委員 (31人)

|              |            |
|--------------|------------|
| 富原 亮 (自民)    | 堀井 学 (自民)  |
| 東 国幹 (自民)    | 石塚 正寛 (自民) |
| 小畑 保則 (自民)   | 戸田 芳美 (公明) |
| 大河 昭彦 (ﾌｸｼｮ) | 真下 紀子 (共産) |
| 池田 隆一 (民主)   | 小谷 每彦 (民主) |
| 高橋 亨 (民主)    | 長尾 信秀 (民主) |
| 福原 賢孝 (民主)   | 村田 憲俊 (自民) |
| 吉田 正人 (自民)   | 蝦名 大也 (自民) |
| 柿木 克弘 (自民)   | 加藤 礼一 (自民) |
| 池本 柳次 (民主)   | 岡田 篤 (民主)  |
| 木村 峰行 (民主)   | 日下 太郎 (民主) |
| 三井あき子 (民主)   | 佐藤 英道 (公明) |
| 滝口 信喜 (民主)   | 星野 高志 (民主) |
| 船橋 利実 (自民)   | 見延 順章 (自民) |
| 伊藤 条一 (自民)   | 川尻 秀之 (自民) |
| 神戸 典臣 (自民)   |            |

残余の案件については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の常任委員会に付託した。

各委員会付託議案審査のため、9月27日から9月28日まで及び10月1日から10月4日までの本会議を休会することに決定し、午後4時10分散会。

**○10月5日(金)** 午後1時25分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第37号**を議題とし、予算特別委員長、保健福祉副委員長、経済委員長、建設委員長、文教委員長、農政委員長及び水産林務委員長からそれぞれ、各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、真下紀子議員(共産)から、議案第6号、第8号、第22号、第26号、第29号、第32号、第33号及び第36号に関する反対討論並びに議案第34号及び第35号に関する賛成討論があつて討論集結。

採決に入り、まず、議案第6号、第8号、第22号、第26号、第29号、第32号、第33号及び第36号を問題とし、起立多数により委員長報告(すべて可決)のとおり可決。

次に議案第1号ないし第5号、第7号、第9号ないし第21号、第23号ないし第25号、第27号、第28号、第30号、第31号、第34号、第35号及び第37号を問題とし、異議なく委員長報告(すべて可決)のとおり可決。

**日程第2 議案第38号ないし第40号**を議題とし、知事から追加提出議題に関する説明。委員会付託を省略し、採決に入り、議案第38号ないし第40号を問題とし、異議なく同意議決。

**日程第3 意見案第1号**を議題とし、説明を省略し、花岡ユリ子議員(共産)から反対討論があって、討論終結。

採決に入り起立多数により原案可決。

**日程第4 意見案第2号ないし第11号**を議題とし、説明及び意見案第2号ないし第5号の委員会付託を省略し、採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

**日程第5 請願審査の件**を議題とし、委員長報告を省略し、採決に入り、請願審査報告書(採択)のとおり異議なく決定。

**日程第6 議員派遣の件**を議題とし、議員を派遣することについて異議なく決定。

閉会中審査の件について、決算特別委員長から申し出のあった報告第1号ないし第4号について、閉会中の継続審査に付することを異議なく決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長から申し出のとおり、閉会中の継続審査又は調査に付することを異議なく決定。

今期定例会に付議された案件は、報告第1号ないし第4号を除きすべて議了。

午後2時4分閉会。

# 提出案件

## 第3回定例会において知事から提出のあった案件

### 議案

| 提<br>年<br>月<br>日 | 番<br>号 | 件<br>名  | 付<br>委<br>員<br>会 | 議<br>年<br>月<br>日 | 議<br>決<br>日 | 議<br>結<br>果 |
|------------------|--------|---|------------------|------------------|-------------|-------------|
| 19. 9. 11        | 1      | 平成19年度北海道一般会計補正予算（第2号）                            | 予 算              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 2      | 平成19年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計補正予算（第1号）                 | 予 算              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 3      | 北海道保健福祉部手数料条例の一部を改正する条例案                          | 保健福祉             | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 4      | 北海道経済部手数料条例の一部を改正する条例案                            | 経 済              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 5      | 北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案                            | 建 設              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 6      | 北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案                           | 建 設              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 7      | 都市計画法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案                      | 建 設              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 8      | 北海道立学校条例の一部を改正する条例案                               | 文 教              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 9      | 学校教育法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案                       | 文 教              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 10     | 畑地帯総合土地改良事業（担い手育成型）に伴う地方公共団体の負担金に関する件             | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 11     | 畑地帯総合土地改良事業（担い手支援型）に伴う地方公共団体の負担金に関する件             | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 12     | 畑地帯総合土地改良事業（担い手支援型（単独土層改良））に伴う地方公共団体の負担金に関する件     | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 13     | 畑地帯総合土地改良事業（担い手支援型（単独営農用水））に伴う地方公共団体の負担金に関する件     | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 14     | 経営体育成基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                     | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 15     | かんがい排水事業（基幹水利施設ストックマネジメント）に伴う地方公共団体の負担金に関する件      | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 16     | 草地畜産基盤整備事業（草地整備（担い手中核型））に伴う地方公共団体の負担金に関する件        | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 17     | 草地畜産基盤整備事業（草地整備（公共牧場中核型））に伴う地方公共団体の負担金に関する件       | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 18     | 草地畜産基盤整備事業（畜産担い手育成総合整備（担い手支援型））に伴う地方公共団体の負担金に関する件 | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 19     | 草地畜産基盤整備事業（草地林地一体的利用総合整備）に伴う地方公共団体の負担金に関する件       | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 20     | 地域用水環境整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                      | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 21     | 中山間地域総合整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                     | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 22     | 農村振興総合整備事業（田園居住空間）に伴う地方公共団体の負担金に関する件              | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 23     | 広域営農団地農道整備事業（農道環境整備）に伴う地方公共団体の負担金に関する件            | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 24     | 農道整備特別対策事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                      | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 25     | 土地改良調査計画事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                      | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 26     | 道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                        | 農 政              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 27     | 水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                        | 水産林務             | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 28     | 林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                            | 水産林務             | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 29     | 林道整備特別対策事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                      | 水産林務             | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 30     | 公共下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                         | 建 設              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 31     | 流域下水事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                          | 建 設              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |
| 19. 9. 11        | 32     | 北海道道の路線の認定に関する件                                   | 建 設              | 19. 10. 5        |             | 原案可決        |

| 提 出<br>年 月 日 | 番 号 | 件 名   | 付 託<br>委 員 会 | 議 決<br>年 月 日 | 議 事<br>結 果 |
|--------------|-----|---|--------------|--------------|------------|
| 19. 9. 11    | 33  | 特定多目的ダム法に基づくサンルダムの建設に関する基本計画の変更についての意見に関する件 | 建 設          | 19. 10. 5    | 原案可決       |
| 19. 9. 11    | 34  | 工事請負契約の締結に関する件                              | 農 政          | 19. 10. 5    | 原案可決       |
| 19. 9. 11    | 35  | 工事請負契約の締結に関する件                              | 農 政          | 19. 10. 5    | 原案可決       |
| 19. 9. 11    | 36  | 工事請負契約の締結に関する件                              | 建 設          | 19. 10. 5    | 原案可決       |
| 19. 9. 11    | 37  | 工事請負契約の締結に関する件                              | 建 設          | 19. 10. 5    | 原案可決       |
| 19. 10. 5    | 38  | 北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件                     | 付託省略         | 19. 10. 5    | 同意議決       |
| 19. 10. 5    | 39  | 北海道収用委員会予備委員の選任につき同意を求める件                   | 付託省略         | 19. 10. 5    | 同意議決       |
| 19. 10. 5    | 40  | 北海道土地利用審査会委員の選任につき同意を求める件                   | 付託省略         | 19. 10. 5    | 同意議決       |

## 報 告

| 提 出<br>年 月 日 | 番 号 | 件 名                            | 付 託<br>委 員 会 | 議 決<br>年 月 日 | 議 事<br>結 果 |
|--------------|-----|--------------------------------|--------------|--------------|------------|
| 19. 9. 11    | 1   | 平成18年度北海道一般会計及び特別会計歳入歳出決算に関する件 | 決 算          | 19. 10. 5    | 継続審査       |
| 19. 9. 11    | 2   | 平成18年度北海道病院事業会計決算に関する件         | 決 算          | 19. 10. 5    | 継続審査       |
| 19. 9. 11    | 3   | 平成18年度北海道電気事業会計決算に関する件         | 決 算          | 19. 10. 5    | 継続審査       |
| 19. 9. 11    | 4   | 平成18年度北海道工業用水道事業会計決算に関する件      | 決 算          | 19. 10. 5    | 継続審査       |
| 19. 9. 11    | 5   | 平成18年度北海道市町村振興基金の運用に関する件       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 6   | 平成18年度北海道土地開発基金の運用に関する件        | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 7   | 平成18年度北海道美術品取得基金の運用に関する件       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 8   | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 9   | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 10  | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 11  | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 12  | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 13  | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 14  | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 15  | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 16  | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 17  | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |
| 19. 9. 11    | 18  | 専決処分報告の件                       | 報告のみ         | —            | —          |

### 第3回定例会において議員から提出のあった案件

#### 意見案

| 提出年月日   | 番号 | 件名                         | 提出者                     | 議決年月日   | 議事結果 |
|---------|----|----------------------------|-------------------------|---------|------|
| 19.10.4 | 1  | 北方領土問題の解決促進等に関する意見書        | 北方領土対策特別委員長<br>喜多 龍一    | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 2  | 割賦販売法の改正を求める意見書            | 蝦名 大也議員ほか4人             | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 3  | 「障害者権利条約」の早期批准を求める意見書      | 蝦名 大也議員ほか4人             | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 4  | 「先住民族の権利に関する国際連合宣言」に関する意見書 | 蝦名 大也議員ほか4人             | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 5  | 事業承継円滑化のための税制措置等に関する意見書    | 蝦名 大也議員ほか4人             | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 6  | 日本の医療と国民の安心を守るための意見書       | 保健福祉委員長 沢岡 信広           | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 7  | 品目横断的経営安定対策についての意見書        | 農政委員長 大谷 亨              | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 8  | 農地・水・環境保全向上対策に関する意見書       | 農政委員長 大谷 亨              | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 9  | BSE全頭検査の継続を求める意見書          | 農政委員長 大谷 亨              | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 10 | 私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書  | 文教委員長 内海 英徳             | 19.10.5 | 原案可決 |
| 19.10.4 | 11 | 北海道新幹線の建設促進を求める意見書         | 新幹線・総合交通体系対策特別委員長 佐藤 英道 | 19.10.5 | 原案可決 |

# 意見案

## 意見案第1号 北方領土問題の解決促進等に関する意見書

19年3定  
北方領土対策特別委員長 喜多 龍一提出  
平成19年10月5日 原案可決

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の北方領土の返還の実現は、戦後残された最大の国家課題であり、全国民の永年の悲願である。

しかし、戦後62年を経た今日もなお、北方領土は返還されず、日ロ両国間に平和条約が締結されていないことは誠に遺憾なことである。

日ロ両国間における政治対話を促進し、さまざまな分野での交流を拡大して相互理解を深め、北方領土問題を解決して平和条約を締結することは、両国間関係の正常化のみならず、国際社会の平和と安定に大きく貢献するものと確信する。

来年7月には、北方領土を行政区域とする北海道で、G8首脳を迎えて「北海道洞爺湖サミット」が開催されることから、これを契機とした日ロ間での領土問題をめぐる対話の進展が期待されることである。

よって、国においては、北方領土の早期返還の実現を求める国民の総意と心情にこたえ、日ロ両国間において今日までに達成された諸合意に基づいて、早急に北方領土問題を解決し平和条約を締結するための強力な外交交渉を進めるとともに、特に次の事項につき適切な措置を講ずるよう強く要望する。

### 記

- 1 国民世論の結集と高揚並びに国際世論の喚起や北方領土教育の充実を図るなど、北方領土返還要求運動の一層の促進を図ること。
- 2 「北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律」に基づく北方領土隣接地域の振興対策等を促進すること。
- 3 北方四島交流事業の充実強化を図るとともに、同事業が安定的かつ安全に実施されるよう、早期に専用船舶を確保し、その運航・維持管理を行うこと。
- 4 元島民等に対する援護対策として、北方領土墓参への支援措置の充実を図るとともに、北方四島自由訪問事業の拡充強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
外務大臣  
文部科学大臣  
農林水産大臣  
国土交通大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣

各通

**意見案第 2 号 割賦販売法の改正を求める意見書**

〔 19年 3 定  
 蝦名 大也議員ほか 4 人提出  
 平成19年10月 5 日 原案可決 〕

クレジット取引は、代金後払いで商品の購入ができる利便性により消費者に広く普及している一方、悪質な販売方法と結びつくことにより高額かつ深刻な消費者被害をもたらす危険性がある。

近時、高齢者をねらった住宅リフォーム工事や呉服、貴金属といった高額商品の次々販売など悪質商法の被害が社会問題となっているが、こうした被害は販売業者が顧客の支払い能力を考慮せずにクレジット販売ができる仕組みや、クレジット会社が顧客の支払い能力をチェックせずに契約を認めていることが大きな要因となっている。

現在、経済産業省では、割賦販売法の改正に向けた検討を行っているが、消費者の安全・安心を確保するためには、クレジット会社自身の責任において、クレジット被害の防止と取引の適正化を実現する法制度が必要である。

よって、国においては、次の事項を十分検討の上、割賦販売法の改正を行うことを強く要望する。

記

- 1 実効性のある過剰与信規制を設けること。
- 2 クレジット会社の不適正与信防止義務を明記すること。
- 3 販売店とクレジット会社との共同責任（既払い金返還を含む。）を規定すること。
- 4 指定商品制を廃止し、割賦要件を撤廃すること。
- 5 個品方式クレジットについて登録制等の規制を設けること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
 参議院議長  
 内閣総理大臣  
 経済産業大臣 } 各通

北海道議会議長 釣 部 勲

**意見案第 3 号 「障害者権利条約」の早期批准を求める意見書**

〔 19年 3 定  
 蝦名 大也議員ほか 4 人提出  
 平成19年10月 5 日 原案可決 〕

障がいのある方々の権利及び尊厳を保護・促進するための包括的かつ総合的な条約である「障

害者権利条約」は、5年の検討期間を経て、昨年12月13日、国連総会本会議においてコンセンサス採択され、本年3月30日、署名のために開放された。

日本国政府においては、本条約の起草段階から積極的にかかわってきており、9月28日、署名を終えたところである。

我が国においては、障害者基本法の改正を機に、障がいのある方々が住みなれた地域で自立した生活を送り、社会活動に参加できるよう、福祉サービスはもとより、医療、まちづくり、教育などのさまざまな分野にわたる施策が推進されている。

本道においても、本年3月の「北海道障がい福祉計画」に沿って、障がいのある方々への支援体制づくりを進め、希望するすべての方が地域で暮らせる社会の実現を目指しているところである。

しかしながら、障がいのある方々は、いまだに、雇用や教育など社会生活のさまざまな場面で、差別や不利益を受けているという状況にある。

同条約では、固有の尊厳、個人の自律及び自立の尊重、非差別、社会への完全かつ効果的な参加及びインクルージョン、差異の尊重並びに人間の多様性・人間性の一部として障がいのある人の受容、機会の平等、アクセシビリティ、男女平等、障がいのある子どもの発達途上の能力の尊重及びアイデンティティを保持する権利の尊重を一般的原則として定め、障がいのある方すべての人権や基本的自由を完全かつ平等に享有できるよう社会環境を整えることなどが求められており、国際社会全体として障がいのある方々に対する差別をなくすことによる真の平等社会の実現が期待される意義深いものである。

なお、同条約においては「合理的な配慮」や「インクルーシブ教育」の実現が求められており、国内法制度との整合を図るためには慎重な検討が求められるものではあるが、国においては、国内法に関する必要な措置をできる限り速やかに行い、本条約を早期に批准するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
法務大臣  
外務大臣  
厚生労働大臣

} 各通

北海道議会議長 釣 部 勲

#### 意見案第4号 「先住民族の権利に関する国際連合宣言」に関する意見書

〔 19年3定  
蝦名 大也議員ほか4人提出  
平成19年10月5日 原案可決 〕

北海道では、昭和63年「ウタリ問題懇話会」の審議を経て「アイヌ民族に関する法律」の制定を国に求め、国においては、平成8年4月に提出された「ウタリ対策のあり方に関する有識者懇



談会報告書」を踏まえ、平成9年5月、「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」を制定した。

この法律により、アイヌ文化の振興とアイヌの伝統等に関する国民の理解の促進については、一定の進展が見られるものの、アイヌの人たちの人権、教育、生活などについて多くの課題が残されている。

先般、国連において、先住民族のさまざまな権利に関する国際的な基準となる「先住民族の権利に関する国際連合宣言」が採択され、政府もこれに賛成している。

よって、国においては、これを機に、この宣言におけるアイヌ民族の位置づけや盛り込まれた権利を審議する機関を設置されるよう要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
法務大臣  
内閣官房長官

各通

北海道議会議長 釣 部 勲

## 意見案第5号 事業承継円滑化のための税制措置等に関する意見書

19年3定  
蝦名 大也議員ほか4人提出  
平成19年10月5日 原案可決

本道の中小企業は、地域の経済と雇用の主要な担い手として大きな役割を果たしているが、全国的な景気回復基調の中で、北海道経済は公共事業の縮減や、長引く景気の低迷などにより、厳しい状況で推移していることもあり、中小企業を取り巻く経営環境は、一段と厳しさを増している。今後、北海道が自立し、持続的に発展していくためには、経済の活性化が不可欠であり、地域経済を担う中小企業への育成・支援が強く求められている。

こうした中、今、中小企業経営者の高齢化の進展に伴う事業承継問題が急速に深刻化してくることが懸念されている。地域の中小企業が事業を承継する段階において発生する事業用資産に対する過度な相続税の課税や、民法の遺留分制度などの問題により、やむなく事業存続をあきらめることになれば、地域の活力がそがれ、地域経済の衰退を招き、我が国の成長発展をも損ないかねない。

中小企業の事業承継問題は、単に一企業の経営者の交代にとどまらず、従業員的生活、取引先や関連企業等の事業・経営、さらには地域社会にも影響を及ぼすものであり、税制等が円滑な事業承継を阻害することのないように配慮すべきものである。

については、中小企業及びその経営者が事業承継対策に過度に悩まされることなく、技術革新や新規分野への挑戦に専念したり、後継者が承継した経営資源を生かして、思う存分、第二創業などに取り組むことができる環境整備のため、税制面、法制面、金融面など総合的な事業承継支援

を大胆かつ迅速に実施していただきたい。

以上の観点から、事業承継円滑化のための支援について、次のとおり必要な措置を講ずるよう、国に対し強く要望する。

記

- 1 事業用資産に係る相続税は、5年程度の一定期間の事業継続等を前提に非課税とすべきであり、事業を承継する者の相続税負担の減免を図る包括的な事業承継税制を確立すること。
  - 2 取引相場のない株式会社については、円滑な事業承継を可能とする評価方法の見直しを行うこと。
  - 3 民法の遺留分制度などについて、事業承継の際に、相続人当事者の合意を前提としつつ、経営権や事業用資産を後継者に集中できるよう制度の改善を図ること。
  - 4 その他、事業承継時における金融面での支援、廃業と開業のマッチング支援等を行うための事業承継関連予算の大幅な拡充など、事業承継円滑化のための総合的な対策を講ずること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
法務大臣  
財務大臣  
経済産業大臣

各通

北海道議会議長 釣 部 勲

## 意見案第6号 日本の医療と国民の安心を守るための意見書

19年3定  
保健福祉委員長 沢岡 信広提出  
平成19年10月5日 原案可決

世界に誇る国民皆保険制度によって、我が国は世界第1位の健康寿命国となった。

しかし、ここ数年、政府は財政危機を理由に財政優先による医療費削減政策を強行に行ってきた。その結果、救急医療を初めとする診療体制の縮小や、産科、小児科の休診・廃止など、地域医療はまさに崩壊の瀬戸際にある。この広大な北海道において、地域住民の健康を守ってきた医療機関も、公私を問わず過酷な医療費抑制策により倒産や閉鎖の危機にさらされている。

次々と実施される医療費の患者自己負担の引き上げは、受診控えに拍車をかけ、一方的な療養病床の削減は、行き場のない医療・介護難民を生み出すものと危惧されている。

よって、国においては、すべての国民が安心して等しく質の高い医療を受けることができるよう、世界に誇る「国民皆保険制度」を守るため、次の事項について施策を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 国民のだれもが、いつでもどこでも平等に安心して受診できる、フリーアクセスのある皆保険制度を堅持すること。
- 2 高齢者が必要とする療養病床を確保すること。

- 3 少子化が進行する中、不足する小児科医や産科医、助産師、看護師などの医療従事者を国が責任を持って確保すること。
- 4 医療格差を生む、患者の医療費負担増となる政策を是正すること。
- 5 高齢者の費用負担増にならない後期高齢者医療制度を構築すること。
- 6 医療に必要な財源を確保すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
財務大臣  
厚生労働大臣  
少子化対策担当大臣

各通

北海道議会議長 釣 部 勲

### 意見案第7号 品目横断的経営安定対策についての意見書

〔 19年3定  
農政委員長 大谷 亨提出  
平成19年10月5日 原案可決 〕

我が国農業をめぐる情勢は、担い手の減少や高齢化の進行、WTO協定などの国際規律の強化など厳しさを増しており、これに適切に対応して我が国農業のさらなる発展を期するために、本年度から意欲のある担い手に施策を集中する品目横断的経営安定対策が導入されたところである。

北海道においては、専門的な農家が相当部分を占めていることから、基本的には本対策の着実な推進を通じ、担い手農業者の経営の安定を図っていくことが重要となっている。

しかしながら、具体的な交付金の支払い水準や支払い時期など本対策の細部については、農業者からさまざまな要望が出されているところである。

よって、国においては、本対策が、道内の実情を反映した担い手の経営安定に真に資するものとなるよう、次の事項について要望する。

#### 記

- 1 品目横断的経営安定対策は、新たな対策であることから制度の一層の浸透を図るとともに、地域の実情を反映し、真に担い手の経営安定に資するものとなるよう、その政策効果の検証を十分に行うこと。
- 2 本対策の交付金の支払いについては、農業者の営農に支障を来すことのないよう、可能な限り早期に行うよう運用改善を図ること。
- 3 本対策の事務手続については、申請様式の簡素化や申請時期の集約化など可能な限り事務処理の負担軽減を図ること。
- 4 本対策の対象農業者が交付金の交付決定前に後継者や第三者に対し経営移譲した場合の交付金の支払いについては、円滑な経営継承を図る観点から適切に見直すこと。
- 5 小麦の面積単価については、農業者のこれまでの手取り実感とそごがあり、農業者の生産意

欲が減退しかねない状況にあることから、適切な対策を講ずること。

6 最近の生産資材の価格高騰や従来措置されてきた関連対策の廃止による経営への影響などに十分配慮し、適切な対策を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣 } 各通  
財務大臣  
農林水産大臣

北海道議会議長 釣 部 勲

### 意見案第8号 農地・水・環境保全向上対策に関する意見書

〔 19年3定  
農政委員長 大谷 亨提出  
平成19年10月5日 原案可決 〕

農地・水・環境保全向上対策は、品目横断的経営安定対策と車の両輪として、本年度から開始された国の農政の大転換の重要な柱であり、食料自給率の維持・向上はもとより、国土の保全や農村環境など農業農村の有する多面的役割を一層発揮させるとともに、地域ぐるみの活動を通じて農村の活性化を図る極めて重要な地域振興施策である。

本道では、本対策に対する期待は大きく、既に多くの地域で活動に取り組んでおり、今後新たに活動に取り組みたいという地域の要望も多い。

一方、地方は財政事情が一段と厳しい状況にあり、地域の要望にしっかりとこたえるためには、さらなる財源対策が必要である。

よって、国においては、農政の大転換を円滑に推進するため、今後とも地方公共団体や地域が本対策に積極的に取り組めるよう、次の措置を講ずることを強く要望する。

記

- 1 農地・水・環境保全向上対策の交付金に係る地方公共団体の負担に対する地方財政措置の拡充強化を図ること。
  - 2 本対策の事務手続については、報告書類の簡素化など事務処理の一層の改善を図ること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣 } 各通  
総務大臣  
財務大臣

## 意見案第9号 BSE全頭検査の継続を求める意見書

〔 19年3定  
農政委員長 大谷 亨提出  
平成19年10月5日 原案可決 〕

BSE全頭検査については、平成13年の我が国におけるBSE発生に伴い、本道が強くその必要性を訴え、国の対策として実施されてきたところであるが、国においては、食品安全委員会の答申を踏まえて、「20カ月齢以下の牛の安全性については、科学的評価が示されていること」、「すべての自治体の自主検査は一斉に終了することが重要であり、関係者の理解を深めること」などとして、20カ月齢以下の牛のBSE自主検査に対する助成については、来年7月末までとしたところである。

しかしながら、BSEの発生原因や感染経路・発症のメカニズムが完全に解明されていない今日、BSE全頭検査は、消費者の国産牛肉に対する信頼の確保に大きな役割を果たしているものと認識しており、こうした中、国民の理解が十分得られていないまま、20カ月齢以下の検査を廃止した場合には、消費者の国産牛肉全体への信頼感が低下するとともに、消費の低迷や価格の下落などが懸念されることから、本道の消費者や生産者等はBSE全頭検査の継続を強く求めているところである。

よって、国においては、食の安全・安心の確保及び肉用牛・酪農経営の安定が図られるよう、次の事項について配慮されるよう強く要望する。

## 記

- 1 20カ月齢以下の牛を対象としたBSE自主検査を実施する都道府県等への経費助成を継続すること。
- 2 BSEの感染経路や感染源の究明と発症メカニズムの解明を徹底すること。
- 3 BSE検査対策を見直す場合にあっては、国において国民に十分な理解と納得が得られるよう対処すること。

また、国産牛肉の流通・販売上の混乱を防止するため必要な措置を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
厚生労働大臣  
農林水産大臣  
食品安全担当大臣

各通

**意見案第10号 私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書**

〔 19年3定  
 文教委員長 内海 英徳提出  
 平成19年10月5日 原案可決 〕

私立学校は、建学の精神と独自の教育理念のもとに公教育の一翼を担うものとして、我が国の教育の振興発展に大きな役割を果たしてきているが、その経営基盤は依然として脆弱である。

加えて、少子化に伴う長期的な生徒等の減少が続く中であって、厳しい学校運営を余儀なくされるとともに、依然として厳しい経済・雇用情勢による生徒の修学への影響が懸念されるなど、私立学校を取り巻く環境は、ますます厳しさを増しており、その経営基盤に与える影響が憂慮されている。

また、公立・私立間での生徒等納付金の格差が大きいことから、保護者負担の重さが要因となって、子どもたちの進学先の選択肢が狭められる結果となっている。

このような状況の中で、私立学校は、教育条件の維持向上と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、子どもたちがみずから学びみずから考える「これからの社会を担う力」をはぐくみながら、一人一人の能力や個性に応じた教育を実現することと私立学校の経営の健全化を進めていくことが強く求められている。

北海道においては、これまで学校教育における私立学校が果たす役割の重要性にかんがみ、私学助成を初め、各種の私学振興方策に努めてきたところであるが、今後とも、ますます私学振興の重要性は増してくるものである。

よって、国においては、私学教育の重要性や公立・私立間の生徒等納付金格差の状況など、私学を取り巻く厳しい状況を認識し、都道府県が実施する私学助成制度に係る財源措置の一層の充実強化に努められるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
 参議院議長  
 内閣総理大臣  
 総務大臣  
 財務大臣  
 文部科学大臣 } 各通

北海道議会議長 釣 部 勲

**意見案第11号 北海道新幹線の建設促進を求める意見書**

〔 19年3定  
 新幹線・総合交通体系対策特別委員長 佐藤 英道提出 〕

北海道新幹線は、全国新幹線鉄道整備法に基づき、昭和48年に整備計画路線と決定された整備新幹線五路線のうちの一つであり、これまで東北各県とも連携しながら、道民挙げて建設促進活動を繰り広げてきた。

この結果、「新青森・新函館」間は、平成17年5月に着工され、平成27年度末の完成を目指し、順調に工事が進められているところである。

また、今年度は、「新函館・札幌」間において、長万部、倶知安両駅の「駅部調査」が予定されているなど、新幹線建設に対する道民の期待は、ますます高まっており、560万道民は、「新青森・新函館」間の早期完成はもとより、札幌延伸が一日も早く実現することを強く願っている。

しかしながら、「新函館・札幌」間は、いまだ認可に至っておらず、国土を縦断する高速交通体系の骨格が未完成となっている。

北海道新幹線は、首都圏はもとより、東北、北関東との文化、経済交流の促進や、新産業の創出等の大きな効果をもたらすものである。

よって、国においては、北海道新幹線が、魅力と活力に満ちあふれた北海道を築き上げ、21世紀の我が国の発展に大きく貢献していくために、欠かすことのできない社会資本であることを十分に踏まえ、次の事項について実現するよう強く要望する。

記

- 1 新函館・札幌間の全線フル規格での一日も早い認可・着工と早期完成
- 2 新青森・新函館間の早期開業
- 3 公共事業費の重点配分などによる建設財源の確保及び地域負担に対する財源措置の充実・強化以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
国土交通大臣 } 各通

北海道議会議長 釣 部 勲

## 請 願

### ① 第3回定例会において各常任委員会に付託されたもの

#### 請 願

| 文書表<br>番 号 | 件 名   | 付 託<br>委 員 会 | 審 査 の<br>結 果 |
|------------|---|--------------|--------------|
| 3          | 札幌市から通学可能な高等養護学校の定員拡大等を求める件                                 | 文 教          | 継続審査         |
| 4          | 道営住宅に関する件   | 建 設          | 継続審査         |
| 5          | 浜益高等学校を募集停止にせず、すべての子どもにゆきとどいた教育を進めるための件                     | 文 教          | 継続審査         |
| 6          | 中小企業の事業承継円滑化のための税制改正を求める件                                   | 経 済          | 採 択          |
| 7          | 障がい児の高校・高等養護学校進学の実施を促すための件                                  | 文 教          | 継続審査         |
| 8          | 悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求める件 | 環境生活         | 継続審査         |
| 9          | 道営住宅駐車場の自治会委託費などに関する件                                       | 建 設          | 継続審査         |
| 10         | 「北海道がん対策推進計画」に対する件  | 保健福祉         | 採 択          |
| 11         | 義務教育を受ける機会が実質的に得られていない人たちへの修学保証についての件                       | 文 教          | 継続審査         |
| 12         | ウイルス肝炎医療費の公費助成の拡充をもとめる件                                     | 保健福祉         | 継続審査         |

### ② 継続審査中のものであって、第3回定例会において採否の決定があったもの

#### 請 願

| 文書表<br>番 号 | 件 名                          | 付 託<br>委 員 会 | 審 査 の<br>結 果 |
|------------|------------------------------|--------------|--------------|
| 2          | 重度心身障害者医療費助成制度への精神障害者適用に関する件 | 保健福祉         | 採 択          |
| 6          | 中小企業の事業承継円滑化のための税制改正を求める件    | 経 済          | 採 択          |
| 10         | 「北海道がん対策推進計画」に対する件           | 保健福祉         | 採 択          |



## 委員会の動き

### 議会運営委員会

○9月4日(火) 開議 午前11時36分  
散会 午前11時39分  
議会運営委員会室  
委員長 遠藤 連(自民)

- ① 元議員の逝去について
  - ・谷川英雅氏(釧路市選出、第22~24期、9月1日逝去)について報告。
- ② 平成19年第3回定例会について
  - ・総務部長から招集日を9月11日(火)とする旨発言があり、これを了承。
  - ・総務部長から提出予定の主要案件について説明。
  - ・会期について25日間とすることを決定。
  - ・日程について次のとおり取り進めることを決定。

[第3回定例会]

|             |                        |
|-------------|------------------------|
| 9月11日       | 本会議(提案説明)              |
| 9月12日~9月13日 | 休会                     |
| 9月14日       | 本会議(代表質問)              |
| 9月15日~9月17日 | 休会                     |
| 9月18日       | 本会議(代表質問)              |
| 9月19日       | 休会                     |
| 9月20日~9月21日 | 本会議(一般質問)              |
| 9月22日~9月24日 | 休会                     |
| 9月25日       | 本会議(一般質問)              |
| 9月26日       | 本会議(一般質問、予算・決算特別委員会設置) |
| 9月27日~10月4日 | 休会                     |
| 10月5日       | 本会議                    |

- ③ 代表質問の順位について
  - ・民主党・道民連合、自民党・道民会議、フロンティア、公明党の順とする。
- ④ 議場コンサートについて
  - ・今期は、年2回、1定と3定に開催し、改選年は、年1回、3定での開催を基本とすることを決定。
  - ・配付の実施要領案のとおり、定例会招集日の9月11日(火)に実施することを決定。

- ⑤ 北海道議会傍聴規則の取り扱いについて
  - ・地方自治法の改正等に伴い標準傍聴規則が改正されたことを踏まえ、配付の新旧対照表のとおり改正することを決定。

○9月10日(月) 開議 午前9時18分  
散会 午前9時22分  
議会運営委員会室  
委員長 遠藤 連(自民)

- ① 提出議案の事前説明について
  - ・総務部長から、提出予定議案について説明。
- ② 代表質問及び一般質問の通告について
  - ・代表質問は9月12日(水)、一般質問は9月18日(火)の正午までとする。
- ③ 予算特別委員会及び決算特別委員会について
  - ・委員会構成及び正副委員長の配分は、配付の協議事項記載のとおりとする。
  - ・委員名簿の提出は、9月21日(金)正午までとする。
- ④ 議員派遣について
  - ・配付のとおり、議長において、派遣議員を決定したことを明日の本会議において報告する。
- ⑤ 休会について
  - ・議案調査のため、9月12日から13日までは、本会議を休会し、9月14日(金)に再開することを決定。
- ⑥ 9月11日(火)の本会議議事順序について
  - ・明日の委員会において協議する。

○9月11日(火) 開議 午前9時16分  
散会 午前9時19分  
議会運営委員会室  
委員長 遠藤 連(自民)

- ① 石狩西部広域水道企業団議会議員の補欠選挙について
  - ・各派会長会議の決定に基づき、自民党・道民会議から角谷隆司議員を推薦する旨届け出があり、本日の本会議で選挙を行うことを決定。
  - ・選挙の方法は、指名推選によることとし、指名の方法は、議長において指名することを決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について

・午前10時開会とする。

**○9月14日（金）** 開議 午前9時22分  
散会 午前9時24分  
議会運営委員会室  
委員長 遠藤 連（自民）

- ① 代表質問について
  - ・配付の通告一覧のとおり4名の通告があったことを報告。
- ② 代表質問の進め方について
  - ・本日は1番木村峰行議員、2番中司哲雄議員の2名、9月18日（火）は3番金岩武吉議員、4番稲津久議員の2名とすることを決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。

**○9月18日（火）** 開議 午後零時30分  
散会 午後零時32分  
議会運営委員会室  
委員長 遠藤 連（自民）

- ① 代表質問について
  - ・本日は、3番から4番の2名を行う。
- ② 休会について
  - ・議案審査のため、9月19日（水）は本会議を休会し、一般質問を9月20日（木）から行うことを決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
  - ・午後1時開会とする。

**○9月20日（木）** 開議 午前10時53分  
散会 午前10時55分  
議会運営委員会室  
委員長 遠藤 連（自民）

- ① 一般質問について
  - ・23名の通告があり、個人別の順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
- ② 一般質問の進め方について
  - ・9月20日（木）は、1番から6番までの6名

- ・9月21日（金）は、7番から12番までの6名
- ・9月25日（火）は、13番から17番までの5名
- ・9月26日（水）は、18番から23番までの6名の予定で取り進めることを決定。

- ③ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
  - ・準備ができ次第開会する。

**○9月21日（金）** 開議 午前9時16分  
散会 午前9時18分  
議会運営委員会室  
委員長 遠藤 連（自民）

- ① 一般質問の進め方について
  - ・本日は7番から12番までの6名を行う。
- ② 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。

**○9月25日（火）** 開議 午後零時22分  
散会 午後零時25分  
議会運営委員会室  
委員長 遠藤 連（自民）

- ① 一般質問の進め方について
  - ・一般質問の通告内容の変更について了承。
  - ・本日は13番から17番までの5名を行う。
- ② 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 議会運営について
  - ・配付の議会運営に関する決定事項のとおり取り進めることを決定。
- ④ 本会議開議時刻について
  - ・午後1時開会とする。

**○9月26日（水）** 開議 午前9時17分  
散会 午前9時21分  
議会運営委員会室  
委員長 遠藤 連（自民）

- ① 一般質問の進め方について
  - ・一般質問の通告内容の変更について了承。
  - ・本日は18番から23番までの6名を行う。

- ② 予算及び決算特別委員会について
  - ・本日、一般質問終了後、両特別委員会を設置する。
  - ・両特別委員会の分科会委員数は、配付の協議事項のとおり決定したことを報告。
  - ・両特別委員会委員の選任は、配付の名簿のとおりとする。
- ③ 議案の各委員会付託について
  - ・配付のとおり付託することを決定。
- ④ 休会について
  - ・各委員会付託議案審査のため、9月27日から28日まで、及び10月1日から4日まで本会議を休会することとし、10月5日（金）に再開することを決定。
- ⑤ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑥ 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。
  - ・10月5日（金）の本会議は、午後1時開会とする。
- ⑤ 議員派遣の件について
  - ・配付のとおり本日の本会議において議決することを決定。
- ⑥ 本委員会における調査中の案件について
  - ・配付の申し出書のとおり、議長に、閉会中継続調査を申し出ることを決定。
- ⑦ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑧ 平成19年第4回定例会招集予定日について
  - ・総務部長から11月28日（水）を予定している旨発言があり、これを了承。
- ⑨ 本会議開議時刻について
  - ・午後1時開会とする。

**○10月5日（金）** 開議 午後零時17分  
 散会 午後零時22分  
 議会運営委員会室  
 委員長 遠藤 連（自民）

- ① 各委員会付託議案の審議状況について
  - ・報告第1号ないし第4号を除き、予算2件、保健福祉1件、経済1件、建設9件、文教2件、農政19件、水産林務3件、以上37件についてはすべて議了したことを報告。
  - ・決算特別委員会において審査中の報告第1号ないし第4号については、昨日の委員会において継続審査とすることを決定した旨報告。
- ② 追加提出議案の事前説明について
  - ・総務部長から説明のあった議案第38号ないし第40号の人事案件については、本日の本会議において議決する。
- ③ 意見案の取扱いについて
  - ・配付の意見案第1号ないし第11号の提出があり、本日の本会議において、議決することを決定。
- ④ 請願の審査について
  - ・配付のとおり、関係委員会から審査結果の報告があり、本日の本会議において、議決する

# 常任委員会

## 総務委員会

○8月7日(火) 開議 午後1時27分  
散会 午後3時3分  
第10委員会室  
委員長 蝦名 大也(自民)

### 開議前

1. 人事異動に伴う道警幹部職員の紹介
1. 伊達委員の議員辞職報告

### 一般議事

1. 議席の一部変更の件 [了承]
1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 伊達発電所の燃料輸送パイプラインに係る変更許可申請に関する報告聴取の件 [危機管理監報告]
1. 泊発電所の安全対策に関する報告聴取の件 [危機管理監報告]
1. 入札契約制度の適正化に係る取組方針に関する報告聴取の件 [出納局長報告]

### 質疑

1. 中村 裕之委員(自民)  
～泊発電所の安全対策について
1. 小谷 每彦委員(民主)  
～泊発電所の安全性について
1. 森 成之委員(公明)  
～泊発電所の安全対策について
1. 中村 裕之委員(自民)  
～物品調達等における一般競争入札の拡大について

○9月4日(火) 開議 午後1時26分  
散会 午後1時37分  
第10委員会室  
委員長 蝦名 大也(自民)

### 開議前

1. 人事異動に伴う道警幹部職員の紹介

### 一般議事

1. 「(仮称)道立試験研究機関の改革及び地方独立行政法人制度導入に関する方針」の検討経過に関する報告聴取の件 [行政改革局長報告]
1. 伊達発電所の燃料輸送パイプラインに係る変更許可に関する報告聴取の件 [危機管理監報告]

○9月10日(月) 開議 午前10時24分  
散会 午前10時27分  
第10委員会室  
委員長 蝦名 大也(自民)

### 一般議事

1. 平成19年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総務部長説明]

○9月25日(火) 開議 午前9時58分  
散会 午前11時16分  
第10委員会室  
委員長 蝦名 大也(自民)

### 一般議事

1. 泊発電所1号機の原子炉手動停止に関する件 [参考人招致決定]  
参考人報告質疑 [北海道電力(株)常務取締役発電本部長報告]
1. 泊発電所1号機の原子炉手動停止に関する報告聴取の件 [危機管理監報告]

### 参考人質疑

1. 蝦名 大也委員長(自民)  
～非常用ディーゼル発電機の役割と危険性について
1. 中村 裕之委員(自民)  
～非常用ディーゼル発電機について
1. 小谷 每彦委員(民主)  
～原発の安全性に対する認識について
1. 森 成之委員(公明)  
～泊発電所1号機非常用ディーゼル発電機のトラブルについて

### 質疑

1. 中村 裕之委員(自民)

～泊発電所の原子炉停止について

1. 小谷 每彦委員（民主）

～泊発電所について

○10月4日（木） 開議 午前10時17分  
散会 午前10時55分  
第10委員会室  
委員長 蝦名 大也（自民）

#### 一 般 議 事

1. 北海道の人事行政の運営状況に関する報告聴取の件 [総務部長報告]
1. 泊発電所の安全対策に関する報告聴取の件 [危機管理監報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

#### 質 疑

1. 小谷 每彦委員（民主）  
～泊発電所の安全対策について

#### 質 問

1. 高木 宏壽委員（自民）  
～道の個人情報管理体制について

### 総合企画委員会

○8月7日（火） 開議 午後1時26分  
散会 午後3時1分  
第2委員会室  
委員長 荒島 仁（公明）

#### 一 般 議 事

1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 「最近の経済動向及び企業経営者意識調査結果」に関する報告聴取の件 [企画振興部地域振興・計画局長報告]

#### 質 問

1. 吉田 正人委員（自民）  
～新しい総合計画について
1. 福原 賢孝委員（民主）

～新しい総合計画について

1. 真下 紀子委員（共産）

～夕張市の財政問題について

～JR津軽海峡線に係る償却資産課税について

～普通交付税について

1. 道見 重信委員（自民）

～支庁再編について

○9月4日（火） 開議 午後1時23分  
散会 午後2時31分  
第2委員会室  
委員長 荒島 仁（公明）

#### 一 般 議 事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 「平成20年度国費予算の概算要求概要等」に関する報告聴取の件 [企画振興部長報告]

#### 質 問

1. 北口 雄幸委員（民主）  
～公的資金保証金免除繰り上げ償還について
1. 真下 紀子委員（共産）  
～頑張る地方応援プログラムについて  
～新しい総合計画（原案）について

○9月10日（月） 開議 午前10時22分  
散会 午前10時55分  
第2委員会室  
委員長 荒島 仁（公明）

#### 一 般 議 事

1. 「北海道新生プラン第Ⅱ章（素案）」に関する報告聴取の件 [知事政策部長報告]
1. 「エコ・サマータイム実践PR事業」実施結果に関する報告聴取の件 [知事政策部長報告]
1. 「新しい総合計画（案）」に関する報告聴取の件 [企画振興部長報告]
1. 「北海道科学技術振興条例（仮称）の制定」に関する報告聴取の件 [企画振興部長報告]

○10月4日（木） 開議 午前10時15分  
散会 午前10時17分  
第2委員会室  
委員長 荒島 仁（公明）

#### 一 般 議 事

1. 臨時委員会開催の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

○10月11日(木) 開議 午後1時5分  
散会 午後6時20分  
第2委員会室  
委員長 荒島 仁(公明)

#### 開議前

1. 臨時委員会運営方法等の件 [決定]

#### 一般議事

1. 新しい総合計画(案)に関する件 [集中審議]

#### 質疑

1. 加藤 唯勝委員(自民)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第1章～第3章)について
1. 木村 峰行委員(民主)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第1章～第3章)について
1. 山本 雅紀委員(自民)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第1章～第3章)について
1. 北口 雄幸委員(民主)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第1章～第3章)について
1. 真下 紀子委員(共産)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第1章～第3章)について
1. 金岩 武吉議員(フロンティア)(委員外議員)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第1章～第3章)について

○10月12日(金) 開議 午前10時2分  
散会 午後5時50分  
第2委員会室  
委員長 荒島 仁(公明)

#### 一般議事

1. 新しい総合計画(案)に関する件 [集中審議]

#### 質疑

1. 吉田 正人委員(自民)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第4章、ほっかいどう未来づくり戦略編)について
1. 福原 賢孝委員(民主)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第4章)について
1. 北口 雄幸委員(民主)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第4章)について
1. 真下 紀子委員(共産)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第4章、ほっかいどう未来づくり戦略編)について
1. 金岩 武吉議員(フロンティア)(委員外議員)  
～「新しい総合計画(案)」(基本構想編第4章、総体)について
1. 道見 重信委員(自民)  
～「新しい総合計画(案)」(総体)について
1. 林 大記委員(民主)  
～「新しい総合計画(案)」(総体)について
1. 山本 雅紀委員(自民)  
～「新しい総合計画(案)」(総体)について
1. 荒島 仁委員(公明)  
～「新しい総合計画(案)」(総体)について

### 環境生活委員会

○8月7日(火) 開議 午後1時25分  
散会 午後2時22分  
第3委員会室  
委員長 織田 展嘉(フロンティア)

#### 一般議事

1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 多利用型統合的海域管理計画の策定状況に関する報告聴取の件 [環境局長報告]
1. 製紙工場等における大気汚染防止法違反に関する報告聴取の件 [環境局長報告]
1. 北見市の断水事故等に関する報告聴取の件 [環境局長報告]
1. 北海道PCB廃棄物処理事業の進捗状況等に関する報告聴取の件 [環境局長報告]
1. 「牛肉ミンチ問題に関する当面の対策」の進捗状況に関する報告聴取の件

[生活局長報告]

## 質 疑

1. 池本 柳次委員 (民主)  
～北見市の断水事故等について

## 質 問

1. 小林 郁子委員 (民主)  
～新しい環境基本計画 (原案) について

○9月4日 (火) 開議 午後1時24分  
散会 午後1時40分  
第3委員会室  
委員長 織田 展嘉 (フロンティア)

## 一 般 議 事

1. 道内調査実施の件 [決定]
1. フリーダイヤルによる「産廃110番」の設置に関する報告聴取の件 [環境局長説明]
1. 石屋製菓問題の経過及び当面の対策に関する報告聴取の件 [生活局長説明]

## 質 疑

1. 三津 丈夫委員 (民主)  
～石屋製菓問題の経過及び当面の対策について

○9月10日 (月) 開議 午前10時21分  
散会 午前11時13分  
第3委員会室  
委員長 織田 展嘉 (フロンティア)

## 一 般 議 事

1. 平成19年環境の状況等に関する年次報告に関する事前説明聴取の件 [環境局長説明]
1. 牛肉ミンチ問題に関する報告聴取の件 [生活局長説明]
1. 「第2次北海道男女平等参画基本計画 (仮称)」素案に関する報告聴取の件 [生活局次長説明]

## 質 疑

1. 小林 郁子委員 (民主)  
～「第2次北海道男女平等参画基本計画 (仮称)」素案について

○10月4日 (木) 開議 午前10時18分  
散会 午前10時37分  
第3委員会室  
委員長 織田 展嘉 (フロンティア)

## 一 般 議 事

1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 第10次北海道鳥獣保護事業計画の策定に関する報告聴取の件 [環境局長報告]
1. 石屋製菓からの改善報告及び「安全・安心な食品づくりに向けた当面の対策」の進捗状況に関する報告聴取の件 [生活局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

## 保健福祉委員会

○8月7日 (火) 開議 午後1時21分  
散会 午後2時9分  
第7委員会室  
委員長 沢岡 信広 (民主)

## 一 般 議 事

1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 「牛肉ミンチ問題に関する当面の対策」の進捗状況に関する報告聴取の件 [保健福祉部長報告]

## 質 問

1. 大崎 誠子委員 (自民)  
～輸入食品の安全性の確保について
1. 市橋 修治委員 (民主)  
～生活保護受給者の介護特別養護老人ホームの利用について
1. 横山 信一委員 (公明)  
～自殺予防対策について

○9月4日 (火) 開議 午後1時26分  
散会 午後2時58分  
第7委員会室  
委員長 沢岡 信広 (民主)

## 一 般 議 事

1. 石屋製菓問題に関する報告聴取の件  
[保健福祉部長報告]

## 質 疑

1. 大崎 誠子委員 (自民)  
～石屋製菓問題について
1. 高橋 亨委員 (民主)  
～石屋製菓問題について
1. 横山 信一委員 (公明)  
～石屋製菓問題について
1. 花岡 ユリ子委員 (共産)  
～石屋製菓問題について

## 質 問

1. 道下 大樹委員 (民主)  
～障害者通所事業所への立ち入り調査について
1. 花岡 ユリ子委員 (共産)  
～国の緊急臨時的医師派遣システムについて

○9月10日(月) 開議 午前10時21分  
散会 午前11時45分  
第7委員会室  
委員長 沢岡 信広 (民主)

## 開 議 前

1. 請願に関する趣旨説明 (請願第1号: がん対策条例制定を求める件)

## 一 般 議 事

1. 平成19年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 保健福祉部の「各部門別計画等」の策定に関する報告聴取の件 [保健医療局長報告]
1. 小児科医療の重点化計画(仮称)素案に関する報告聴取の件 [保健医療局長報告]
1. 医育大学の地域枠入学者を対象とした奨学金制度の概要に関する報告聴取の件  
[保健医療局長報告]
1. 牛肉ミンチ問題に関する報告聴取の件  
[保健福祉部長報告]

## 質 疑

1. 花岡 ユリ子委員 (共産)  
～牛肉ミンチ問題について

## 質 問

1. 花岡 ユリ子委員 (共産)  
～後期高齢者医療制度の問題点について

○10月4日(木) 開議 午前10時20分  
散会 午前11時51分  
第7委員会室  
委員長 沢岡 信広 (民主)

## 付託案件の審査

議案第3号  
北海道保健福祉部手数料条例の一部を改正する  
条例案 (原案可決)

## 請願の審査

請願第2号  
重度心身障害者医療費助成制度への精神障害者  
適用に関する件 (採 択)  
請願第10号  
「北海道がん対策推進計画」に対する件  
(採 択)

## 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 請願審査の件
1. 自治体病院等広域化連携構想(素案)の概要に関する報告聴取の件  
[保健医療局長報告]
1. 北海道周産期医療システム整備計画(見直し計画)素案の概要に関する報告聴取の件  
[子ども未来推進局長報告]
1. 自治体病院等における医師数等実態調査の結果概要に関する報告聴取の件  
[保健医療局長報告]
1. 石屋製菓問題に関する報告聴取の件  
[保健福祉部長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
[決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 質 疑

1. 北原 秀一郎委員 (自民)  
～自治体病院等広域化連携構想(素案)の概要



について

1. 高橋 亨委員（民主）  
～自治体病院等広域化連携構想（素案）の概要  
について

## 質 問

1. 横山 信一委員（公明）  
～後期高齢者医療制度に対する道の対応について
1. 花岡 ユリ子委員（共産）  
～後期高齢者医療制度に関する問題点について

## 経 済 委 員 会

- 8月7日（火） 開議 午後1時25分  
散会 午後2時36分  
第8委員会室  
委員長 星野 高志（民主）

### 一 般 議 事

1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. ほっかいどう産業活性化プログラムに関する報告聴取の件 [経済部長報告]
1. 中小企業地域資源活用プログラムに係る基本構想に関する報告聴取の件 [経済部長報告]
1. 季節労働者対策に関する取組方針に関する報告聴取の件 [経済部長報告]
1. 「中小企業者等に対する受注機会の確保に関する推進方針」に関する報告聴取の件 [商工局長報告]
1. 北海道雇用創出基本計画に基づく「平成18年度推進計画の取組結果」及び「平成19年度推進計画」に関する報告聴取の件 [労働局長報告]
1. 地域雇用開発促進法に基づく地域雇用開発計画に関する報告聴取の件 [労働局長報告]

## 質 疑

1. 橋本 豊行委員（民主）  
～北海道雇用創出基本計画に基づく「平成18年度推進計画の取組結果」及び「平成19年度推進計画」について
1. 喜多 龍一委員（自民）  
～地域雇用開発促進法に基づく地域雇用開発計

画について

- 9月4日（火） 開議 午後1時27分  
散会 午後2時3分  
第8委員会室  
委員長 星野 高志（民主）

### 一 般 議 事

1. 石屋製菓問題に関する報告聴取の件  
[経済部長報告]

## 質 疑

1. 稲津 久委員（公明）  
～石屋製菓問題について
1. 布川 義治委員（自民）  
～石屋製菓問題について
1. 喜多 龍一委員（自民）  
～石屋製菓問題について

- 9月10日（月） 開議 午前10時24分  
散会 午前11時12分  
第8委員会室  
副委員長 米田 忠彦（自民）  
（委員長事故のため）

### 一 般 議 事

1. 平成19年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長説明]
1. 北海道経済構造の転換を図るための企業立地の促進及び中小企業の競争力の強化に関する条例（仮称）の素案に関する報告聴取の件 [経済部長報告]
1. 北海道経済活性化戦略ビジョンの素案に関する報告聴取の件 [経済部長報告]

## 質 疑

1. 喜多 龍一委員（自民）  
～北海道経済構造の転換を図るための企業立地の促進及び中小企業の競争力の強化に関する条例（仮称）の素案について
1. 布川 義治委員（自民）  
～北海道経済活性化戦略ビジョンの素案について
1. 喜多 龍一委員（自民）  
～北海道経済活性化戦略ビジョンの素案について

○10月4日(木) 開議 午前10時27分  
散会 午前11時25分  
第8委員会室  
委員長 星野 高志(民主)

### 付託案件の審査

議案第4号  
北海道経済部手数料条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)

### 請願の審査

請願第6号  
中小企業の事業承継円滑化のための税制改正を  
求める件 (採 択)

### 開 議 前

1. 請願に関する趣旨説明聴取  
[北海道商工会連合会専務理事説明]

### 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件  
1. 請願審査の件  
1. 石屋製菓問題に関する報告聴取の件  
[商工局長報告]  
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

### 質 疑

1. 喜多 龍一委員(自民)  
～石屋製菓問題について

### 質 問

1. 橋本 豊行委員(民主)  
～高等技術専門学院中長期ビジョンについて

## 農 政 委 員 会

○8月7日(火) 開議 午後1時23分  
散会 午後1時59分  
第6委員会室  
委員長 大谷 亨(自民)

### 一 般 議 事

1. WTO農業交渉・日豪EPA交渉に関する中央折衝  
実施報告の件 [委員長報告]  
1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折

衝実施報告の件 [委員長報告]

1. 入札契約制度の適正化に係る取組方針に関する  
報告聴取の件 [農政部長報告]  
1. 農作物の生育状況に関する報告聴取の件  
[農政部長報告]  
1. 「牛肉ミンチ問題に関する当面の対策」の進捗  
状況に関する報告聴取の件  
[農政部参事監報告]

### 質 疑

1. 広田 まゆみ委員(民主)  
～「牛肉ミンチ問題に関する当面の対策」の進  
捗状況について

### 質 問

1. 北 準一委員(民主)  
～直播栽培の推進について

○9月4日(火) 開議 午後1時24分

散会 午後2時00分

第6委員会室

委員長 大谷 亨(自民)

### 一 般 議 事

1. 平成20年度農業関係国費予算の概算要求等に  
関する説明聴取の件 [農政部長説明]  
1. 農作物の生育状況に関する報告聴取の件  
[農政部長報告]

### 質 疑

1. 北 準一委員(民主)  
～農作物の生育状況について

### 質 問

1. 富原 亮委員(自民)  
～馬インフルエンザについて  
1. 広田 まゆみ委員(民主)  
～有機農業推進計画の策定について

○9月10日(月) 開議 午前10時22分

散会 午前11時5分

第6委員会室

委員長 大谷 亨(自民)

### 一 般 議 事

1. 平成19年度第3回定例会提出予定案件の事前

説明聴取の件 [農政部長説明]

1. 牛肉ミンチ問題に関する報告聴取の件  
[農政部参事監報告]

## 質 疑

1. 清水 誠一委員 (自民)  
～牛肉ミンチ問題について

## 質 問

1. 北 準一委員 (民主)  
～農地政策の見直しについて

○10月4日(木) 開議 午前10時18分  
散会 午前10時29分  
第6委員会室  
委員長 大谷 亨 (自民)

## 付託案件の審査

### 議案第10号

畑地帯総合土地改良事業(担い手育成型)に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第11号

畑地帯総合土地改良事業(担い手支援型)に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第12号

畑地帯総合土地改良事業(担い手支援型(単独土層改良))に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第13号

畑地帯総合土地改良事業(担い手支援型(単独営農用水))に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第14号

経営体育成基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第15号

かんがい排水事業(基幹水利施設ストックマネジメント)に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第16号

草地畜産基盤整備事業(草地整備(担い手中核型))に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第17号

草地畜産基盤整備事業(草地整備(公共牧場中

核型))に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第18号

草地畜産基盤整備事業(畜産担い手育成総合整備(担い手支援型))に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第19号

草地畜産基盤整備事業(草地林地一体的利用総合整備)に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第20号

地域用水環境整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第21号

中山間地域総合整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第22号

農村振興総合整備事業(田園居住空間)に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第23号

広域営農団地農道整備事業(農道環境整備)に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第24号

農道整備特別対策事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第25号

土地改良調査計画事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第26号

道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件(原案可決)

### 議案第34号

工事請負契約の締結に関する件(原案可決)

### 議案第35号

工事請負契約の締結に関する件(原案可決)

## 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件

1. 意見案発議の件 [決定]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

## 質 疑

1. 清水 誠一委員 (自民)

～付託議案について

散会 午前10時26分

第5委員会室

委員長 岡田 俊之（民主）

## 水産林務委員会

○8月7日（火） 開議 午後1時19分  
散会 午後1時28分  
第5委員会室  
委員長 岡田 俊之（民主）

### 開議前

1. 水産林務部幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件

### 一般議事

1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 入札契約制度の適正化に係る取組方針に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]

○9月4日（火） 開議 午後1時24分  
散会 午後1時45分  
第5委員会室  
委員長 岡田 俊之（民主）

### 一般議事

1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 平成20年度国費予算の概算要求等に関する説明聴取の件 [水産林務部長説明]
1. 第12次漁業権切替方針に関する説明聴取の件 [水産林務部長、水産局長説明]
1. 違法伐採の確認調査結果に関する説明聴取の件 [水産林務部長説明]

○9月10日（月） 開議 午前10時25分  
散会 午前10時30分  
第5委員会室  
委員長 岡田 俊之（民主）

### 一般議事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成19年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [水産林務部長説明]

○10月4日（木） 開議 午前10時21分

### 付託案件の審査

議案第27号  
水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

議案第28号  
林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

議案第29号  
林道整備特別対策事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

### 一般議事

1. 付託議案審査の件
1. 第31回全国育樹祭出席の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

## 建設委員会

○8月7日（火） 開議 午後1時24分  
散会 午後2時25分  
第4委員会室  
委員長 柿木 克弘（自民）

### 一般議事

1. 道路整備に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成20年度道路整備予算確保及び高規格幹線道路等道路整備促進に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 入札契約制度の適正化に係る取組方針に関する報告聴取の件 [建設部長報告]
1. 公共工事の品質確保に関する北海道の取組方針に関する報告聴取の件 [建設部長報告]
1. 構造計算書の偽装問題に係る対応に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]
1. 遊戯施設及びエレベーターの安全確保に係る緊急点検に関する報告聴取の件

[住宅局長報告]

## 質 疑

1. 小野寺 秀委員（自民）  
～入札契約制度の改善について
1. 戸田 芳美委員（公明）  
～入札契約制度の適正化に係る取組方針について

## 質 問

1. 戸田 芳美委員（公明）  
～北海道の橋梁の整備について

○9月4日（火） 開議 午後1時21分  
散会 午後1時54分  
第4委員会室  
委員長 柿木 克弘（自民）

## 一 般 議 事

1. 平成20年度建設関係国費予算の概算要求等に関する説明聴取の件 [建設部長報告]
1. 「景観計画」の策定及び「北海道美しい景観のくにづくり条例」の見直しに関する報告聴取の件 [まちづくり局長報告]

## 質 疑

1. 小畑 保則委員（自民）  
～「景観計画」の策定について

○9月10日（月） 開議 午後10時20分  
散会 午後10時29分  
第4委員会室  
委員長 柿木 克弘（自民）

## 一 般 議 事

1. 平成19年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長報告]

○10月4日（木） 開議 午前10時30分  
散会 午前10時58分  
第4委員会室  
委員長 柿木 克弘（自民）

## 開 議 前

1. 請願第4号の趣旨説明聴取  
[札幌市東区公営住宅協議会会長説明]

## 付託案件の審査

議案第5号  
北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)

議案第6号  
北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)

議案第7号  
都市計画法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案  
(原案可決)

議案第30号  
公共下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第31号  
流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第32号  
北海道道の路線の認定に関する件 (原案可決)

議案第33号  
特定多目的ダム法に基づくサンルダムの建設に関する基本計画の変更についての意見に関する件  
(原案可決)

議案第36号  
工事請負契約の締結に関する件 (原案可決)

議案第37号  
工事請負契約の締結に関する件 (原案可決)

## 請願の審査

請願第4号  
道営住宅に関する件 (継続審査)

請願第9号  
道営住宅駐車場の自治会委託費などに関する件 (継続審査)

## 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
[決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 質 問

1. 田村 龍治委員（民主）  
～道営住宅の管理について

## 文教委員会

○8月7日(火) 開議 午後1時22分  
散会 午後4時13分  
第9委員会室  
委員長 内海 英徳(自民)

### 一般議事

1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 新冠町立新冠中学校における教員加配の状況及び選択教科の実施状況に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 「北広島市立中学校におけるいじめに関する問題」に関する報告聴取の件 [学校教育局長報告]
1. 公立高等学校配置計画策定に向けた取組状況に関する報告聴取の件 [新しい高校づくり推進室長報告]

### 質疑

1. 千葉 英守委員(自民)  
～新冠町立新冠中学校における教員加配の状況及び選択教科の実施状況について
1. 堀井 学委員(自民)  
～「北広島市立中学校におけるいじめに関する問題」について
1. 千葉 英守委員(自民)  
～公立高等学校配置計画策定に向けた取組状況について
1. 石井 孝一委員(自民)  
～公立高等学校配置計画策定に向けた取組状況について

### 質問

1. 平出 陽子委員(民主)  
～公立高等学校配置計画案について
1. 佐々木 恵美子委員(民主)  
～聾学校における教育等について

○9月4日(火) 開議 午後1時27分  
散会 午後3時18分  
第9委員会室  
委員長 内海 英徳(自民)

### 一般議事

1. 発言一部取り消しの申し出の件 [決定]
1. 道内調査実施報告の件 [決定]
1. 札幌聾学校における問題に関する報告聴取の件 [学校教育局長報告]

### 質疑

1. 遠藤 連委員(自民)  
～札幌聾学校における問題について

### 質問

1. 石井 孝一委員(自民)  
～通学費等補助制度案について
1. 河合 清秀委員(民主)  
～公立高等学校配置計画案について
1. 平出 陽子委員(民主)  
～公立高等学校配置計画案について
1. 佐藤 英道委員(公明)  
～文化財の保存活用について
1. 大河 昭彦委員(フロンティア)  
～日本の伝統文化の理解について

○9月10日(月) 開議 午前10時24分  
散会 午前11時35分  
第9委員会室  
委員長 内海 英徳(自民)

### 一般議事

1. 平成19年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育次長説明]
1. 公立高等学校配置計画(平成20年度～平成22年度)及び平成20年度公立特別支援学校配置計画に関する報告聴取の件 [教育次長報告]
1. 新しい教育計画原案に関する説明聴取の件 [総務政策局長説明]
1. 「特別支援教育に関する基本方針(仮称)素案」に関する説明聴取の件 [学校教育局長説明]
1. 教育局の再編に関する説明聴取の件 [教育職員局長説明]

### 質疑

1. 平出 陽子委員(民主)

～公立高等学校配置計画（平成20年度～平成22年度）及び平成20年度公立特別支援学校配置計画について

1. 石井 孝一委員（自民）

～公立高等学校配置計画（平成20年度～平成22年度）及び平成20年度公立特別支援学校配置計画について

## 質 問

1. 河合 清秀委員（民主）

～教育職員免許法について

～教員採用制度について

**○9月27日（木）** 開議 午前10時10分  
散会 午後2時21分  
第9委員会室  
委員長 内海 英徳（自民）

## 一 般 議 事

1. 新しい教育計画原案について（前回説明に係る集中審議）

## 質 疑

1. 堀井 学委員（自民）

～新しい教育計画原案について

1. 河合 清秀委員（民主）

～新しい教育計画原案について

1. 千葉 英守委員（自民）

～新しい教育計画原案について

1. 佐々木 恵美子委員（民主）

～新しい教育計画原案について

1. 平出 陽子委員（民主）

～新しい教育計画原案について

1. 佐藤 英道委員（公明）

～新しい教育計画原案について

1. 大河 昭彦委員（フロンティア）

～新しい教育計画原案について

**○10月4日（木）** 開議 午前10時14分  
散会 午前10時57分  
第9委員会室  
委員長 内海 英徳（自民）

## 付託案件の審査

議案第8号

北海道立学校条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)

議案第9号

学校教育法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案  
(原案可決)

## 請願の審査

請願第3号

札幌市内から通学可能な高等養護学校の定員拡大を求める件  
(継続審査)

請願第5号

浜益高校を募集停止にせず、すべての子どもにゆきとどいた教育をすすめるための件

(継続審査)

請願第7号

障がい児の高校・高等養護学校進学を選択肢を広げるための件  
(継続審査)

請願第11号

義務教育を受ける機会が実質的に得られていない人たちへの修学保障についての件

(継続審査)

## 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件

1. 意見案発議の件 [決定]

1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
[決定]

1. 「児童生徒の生活習慣等に関する調査結果」に関する報告聴取の件 [学校教育局長報告]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 質 問

1. 堀井 学委員（自民）

～教職員の不祥事について

1. 河合 清秀委員（民主）

～特別支援教育における正規採用教員確保について

# 特別委員会

## 産炭地域振興・エネルギー問題 調査特別委員会

散会 午後6時9分

第8委員会室

委員長 岡田 篤（民主）

○8月8日（水） 開議 午前10時25分  
散会 午前11時35分  
第8委員会室  
委員長 岡田 篤（民主）

### その他の議事

1. 平成18年度幌延深地層研究計画調査研究成果報告に関する報告聴取の件  
[産業立地推進局長報告]
1. 泊発電所の安全対策に関する報告聴取の件  
[原子力安全対策課長報告]

### 質疑

1. 村田 憲俊委員（自民）  
～泊発電所の安全対策について
1. 橋本 豊行委員（民主）  
～泊発電所の安全対策について
1. 星野 高志委員（民主）  
～泊発電所の安全対策に関連して意見

○9月5日（水） 開議 午前11時22分  
散会 午前11時24分  
第8委員会室  
委員長 岡田 篤（民主）

### その他の議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]

○9月10日（月） 開議 午後1時9分  
散会 午後1時14分  
第8委員会室  
委員長 岡田 篤（民主）

### その他の議事

1. 「雪氷エネルギービジネスセミナー」の開催結果に関する報告聴取の件  
[産業立地推進局長報告]

○9月25日（火） 開議 午前11時20分

### その他の議事

1. 泊発電所1号機の原子炉手動停止に関する件  
[参考人招致決定]  
参考人報告質疑 [北海道電力(株)常務取締役発電本部長報告]
1. 泊発電所1号機の原子炉手動停止に関する報告聴取の件 [原子力安全対策課長報告]

### 参考人質疑

1. 村田 憲俊委員（自民）  
～泊発電所1号機の運転停止に伴う電力供給などについて
1. 星野 高志委員（民主）  
～電力の安定供給について
1. 戸田 芳美委員（公明）  
～泊1号機の電力停止に伴う電力供給について

### 質疑

1. 星野 高志委員（民主）  
～電力需給について
1. 橋本 豊行委員（民主）  
～泊発電所1号機の原子炉手動停止について

○10月4日（木） 開議 午後2時00分  
散会 午後2時16分  
第8委員会室  
委員長 岡田 篤（民主）

### その他の議事

1. 泊発電所の安全対策に関する報告聴取の件  
[原子力安全対策課長報告]

### 質問

1. 村田 憲俊委員（自民）  
～泊発電所について

## 北方領土対策特別委員会

○8月8日（水） 開議 午前10時20分  
散会 午前10時35分



第5委員会室  
副委員長 大河昭彦（フロンティア）  
（委員長事故のため）

#### その他の議事

1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 平成19年度北方領土返還要求運動強調月間に関する説明聴取の件  
[北方領土対策本部長説明]
1. 2007北方領土返還要求北海道・東北国民大会出席の件 [決定]
1. 北方四島交流事業・北方領土墓参事業及び北方四島自由訪問事業の実施に関する報告聴取の件 [北方領土対策本部長報告]
1. 北方四島交流訪問団員推薦の件 [決定]

○9月5日（水） 開議 午前10時16分  
散会 午前10時31分  
第5委員会室  
副委員長 大河昭彦（フロンティア）  
（委員長事故のため）

#### その他の議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 2007北方領土返還要求北海道・東北国民大会出席報告の件 [委員長報告]
1. 北方四島交流事業、北方領土墓参事業及び北方四島自由訪問事業の実施に関する報告聴取の件 [北方領土対策本部長報告]
1. 北方四島交流受入事業への対応の件 [決定]
1. 平成20年度国費予算の概算要求概要に関する報告聴取の件 [北方領土対策本部長報告]

○9月10日（月） 開議 午後1時12分  
散会 午後1時17分  
第5委員会室  
委員長 喜多 龍一（自民）

#### その他の議事

1. 北方四島交流事業の実施に関する報告聴取の件  
[北方領土対策本部長報告]
1. 北方四島訪問実施報告の件

[委員長報告]

○10月4日（木） 開議 午後1時12分  
散会 午後1時25分  
第5委員会室  
委員長 喜多 龍一（自民）

#### その他の議事

1. 意見案発議の件 [決定]
1. 北方領土返還要求運動滋賀県民会議との意見交換会への出席の件 [決定]
1. 平成19年度北方領土相互理解促進対話交流使節団団員推薦の件 [決定]
1. 平成19年度北方領土返還要求運動強調月間の実施結果に関する報告聴取の件  
[北方領土対策本部長報告]
1. 北方四島交流及び北方領土墓参事業の実施に関する報告聴取の件  
[北方領土対策本部長報告]

#### 新幹線・総合交通体系対策特別委員会

○8月8日（水） 開議 午前10時13分  
散会 午前10時30分  
第1委員会室  
委員長 佐藤 英道（公明）

#### その他の議事

1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 北海道新幹線建設促進活動状況に関する報告聴取の件 [新幹線対策室長報告]

#### 質 問

1. 花岡 ユリ子委員（共産）  
～青函トンネルの防災対策について

○9月5日（水） 開議 午前11時8分  
散会 午前11時18分  
第1委員会室  
委員長 佐藤 英道（公明）

#### その他の議事

- 1. 道外調査実施報告の件 [決定]
- 1. 「北海道交通ネットワーク整備総合ビジョン」(仮称)の策定に関する報告聴取の件  
[新幹線・交通企画局長報告]
- 1. 中国南方航空による「札幌～瀋陽線」の運休に関する報告聴取の件  
[新幹線・交通企画局長報告]

○9月10日(月) 開議 午後1時9分  
散会 午後1時14分  
第1委員会室  
委員長 佐藤 英道(公明)

#### その他の議事

- 1. ふるさと銀河線に関する報告聴取の件  
[新幹線・交通企画局長報告]

○10月4日(木) 開議 午後2時31分  
散会 午後2時43分  
第1委員会室  
委員長 佐藤 英道(公明)

#### その他の議事

- 1. 意見案発議の件 [決定]
- 1. 随時調査実施の件 [決定]
- 1. 北海道新幹線建設促進活動状況に関する報告聴取の件 [新幹線対策室長報告]
- 1. 北海道新幹線の建設促進に関する中央折衝実施の件 [決定]
- 1. 離島在住妊産婦に係る定期航路運賃の助成に関する報告聴取の件  
[新幹線・交通企画局長報告]
- 1. 国内航空路線の見直しに関する報告聴取の件  
[新幹線・交通企画局長報告]

### 道州制・地方分権改革等 推進調査特別委員会

○8月8日(水) 開議 午前11時11分  
散会 午前11時58分  
第1委員会室  
委員長 竹内 英順(自民)

#### その他の議事

- 1. 北海道道州制特別区域提案検討委員会の設置に関する報告聴取の件  
[企画振興部長報告]

#### 質問

- 1. 遠藤 連委員(自民)  
～支庁制度改革について

○9月5日(水) 開議 午前10時8分  
散会 午前10時32分  
第1委員会室  
委員長 竹内 英順(自民)

#### その他の議事

- 1. 道州制に向けた道から市町村への事務・権限の移譲に関する報告聴取の件  
[地域主権局長報告]

#### 質疑

- 1. 石井 孝一委員(自民)  
～市町村への権限移譲について

○9月10日(月) 開議 午後2時10分  
散会 午後2時54分  
第1委員会室  
委員長 竹内 英順(自民)

#### その他の議事

- 1. 「支庁制度改革の検討状況」に関する報告聴取の件 [地域主権局長報告]

#### 質疑

- 1. 遠藤 連委員(自民)  
～支庁制度改革について
- 1. 石井 孝一委員(自民)  
～支庁制度改革について
- 1. 広田 まゆみ委員(民主)  
～支庁制度改革について
- 1. 小谷 每彦委員(民主)  
～支庁制度改革について

○10月4日(木) 開議 午後1時11分  
散会 午後2時11分  
第1委員会室  
委員長 竹内 英順(自民)

## その他の議事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 道州制特区提案に関する報告聴取の件  
[企画振興部長報告]

## 質 疑

1. 石井 孝一委員 (自民)  
～道州制特区提案について
1. 広田 まゆみ委員 (民主)  
～道州制特区提案について

## 質 問

1. 遠藤 連委員 (自民)  
～支庁制度改革について

## 少子・高齢社会対策特別委員会

- 8月8日(水) 開議 午前10時12分  
散会 午前11時27分  
第7委員会室  
委員長 蝦名 清悦 (民主)

## 開 議 前

1. 伊達副委員長の議員辞職報告
1. 新委員の紹介

## その他の議事

1. 副委員長選任の件  
副委員長当選者 石塚 正寛委員 (自民)
1. 議席の一部変更の件 [了承]
1. 理事の一部変更の件 蝦名 大也委員 (自民)
1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 「道立中央乳児院移譲先法人選定委員会」の選定先法人に関する報告聴取の件  
[子ども未来推進局長報告]
1. 「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」平成18年度推進状況に関する報告聴取の件  
[子ども未来推進局長報告]

## 質 疑

1. 滝口 信喜委員 (民主)  
～「道立中央乳児院移譲先法人選定委員会」の選定先法人について

1. 三井 あき子委員 (民主)  
～「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」平成18年度推進状況について

## 質 問

1. 北原 秀一郎委員 (自民)  
～(株)コムスの介護サービス事業譲渡について
1. 福原 賢孝委員 (民主)  
～(株)コムスの事業譲渡について

- 9月5日(水) 開議 午前10時10分  
散会 午前10時38分  
第7委員会室  
委員長 蝦名 清悦 (民主)

## その他の議事

1. 介護保険制度の施行状況に関する報告聴取の件  
[福祉局長報告]

## 質 疑

1. 滝口 信喜委員 (民主)  
～介護保険制度の施行状況について

- 9月10日(月) 開議 午後1時8分  
散会 午後1時28分  
第7委員会室  
委員長 蝦名 清悦 (民主)

## その他の議事

1. 「北海道地域ケア体制整備構想」の策定に関する報告聴取の件 [福祉局長報告]
1. 小児科救急医療の重点化計画(仮称)素案に関する報告聴取の件  
[保健医療局長報告]
1. 広域的な介護サービス事業者に対する監査の実施結果に関する報告聴取の件  
[福祉局長報告]

- 10月4日(木) 開議 午後1時9分  
散会 午後1時53分  
第7委員会室  
委員長 蝦名 清悦 (民主)

## その他の議事

1. 北海道周産期医療システム整備計画(見直し)

計画) 素案の概要に関する報告聴取の件  
[子ども未来推進局長報告]

## 質 疑

1. 滝口 信喜委員 (民主)  
～北海道周産期医療システム整備計画 (見直し計画) 素案の概要について
1. 清水 誠一委員 (自民)  
～北海道周産期医療システム整備計画 (見直し計画) 素案の概要について
1. 蝦名 大也委員 (自民)  
～北海道周産期医療システム整備計画 (見直し計画) 素案の概要について
1. 見延 順章委員 (自民)  
～北海道周産期医療システム整備計画 (見直し計画) 素案の概要について

## 食と観光対策特別委員会

○8月8日(水) 開議 午前11時46分  
散会 午後零時56分  
第10委員会室  
委員長 加藤 礼一 (自民)

## その他の議事

1. 平成18年度の観光入込客数調査の概要に関する報告聴取の件 [経済部参事監報告]
1. 北海道観光審議会の開催状況に関する報告聴取の件 [経済部参事監報告]
1. 北海道観光戦略会議の開催状況に関する報告聴取の件 [経済部参事監報告]
1. 「牛肉ミンチ問題に関する当面の対策」の進捗状況に関する報告聴取の件 [農政部参事監報告]

## 質 疑

1. 千葉 英守委員 (自民)  
～平成18年度の観光入込客数調査について  
～北海道観光審議会の開催状況について

## 質 問

1. 中山 智康委員 (民主)  
～国際観光の振興について

○9月5日(水) 開議 午前10時17分  
散会 午前11時7分  
第10委員会室  
委員長 加藤 礼一 (自民)

## その他の議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 石屋製菓問題に関する報告聴取の件 [農政部参事監報告]

## 質 疑

1. 大崎 誠子委員 (自民)  
～石屋製菓問題について
1. 須田 靖子委員 (民主)  
～石屋製菓問題について
1. 森 成之委員 (公明)  
～石屋製菓問題について

○9月10日(月) 開議 午後2時14分  
散会 午後2時54分  
第10委員会室  
委員長 加藤 礼一 (自民)

## その他の議事

1. 第30回北海道観光大会記念大会出席の件 [決定]
1. 新しい北海道観光のくにつくり行動計画 (素案) に関する報告聴取の件 [経済部観光のくにつくり推進局長報告]
1. 台湾での北海道観光プロモーションに関する報告聴取の件 [経済部観光のくにつくり推進局長報告]
1. 牛肉ミンチ問題に関する報告聴取の件 [農政部参事監報告]

## 質 疑

1. 千葉 英守委員 (自民)  
～新しい北海道観光のくにつくり行動計画 (素案) について

○10月4日(木) 開議 午後1時10分  
散会 午後1時45分  
第10委員会室  
委員長 加藤 礼一 (自民)

## その他の議事

1. 新しい北海道外客来訪促進計画（原案）に関する報告聴取の件 [経済部参事監報告]
1. 新しい北海道アウトドア活動振興推進計画（原案）に関する報告聴取の件 [経済部参事監報告]
1. 北海道における通訳案内士（ガイド）育成のための教育プログラムに関する報告聴取の件 [経済部参事監報告]
1. 石屋製菓問題に関する報告聴取の件 [農政部参事監報告]

## 質 疑

1. 中山 智康委員（民主）  
～新しい北海道外客来訪促進計画（原案）について
1. 吉田 正人委員（自民）  
～新しい北海道アウトドア活動振興推進計画（原案）について

## 北海道洞爺湖サミット推進特別委員会

- 8月8日（水） 開議 午後2時3分  
散会 午後2時16分  
第2委員会室  
委員長 神戸 典臣（自民）

## その他の議事

1. 北海道洞爺湖サミット一年前イベント等参加報告件 [委員長報告]
1. 平成20年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 現地調査実施の件 [決定]
1. 北海道洞爺湖サミットの取組に関する報告聴取の件 [知事政策部参事監報告]

## 質 疑

1. 林 大記委員（民主）  
～宿泊予約センターの役割について

- 9月5日（水） 開議 午後1時13分  
散会 午後1時49分  
第2委員会室  
委員長 神戸 典臣（自民）

## その他の議事

1. 北海道洞爺湖サミットに関する地域住民懇話会参加報告の件 [委員長報告]
1. 現地調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道洞爺湖サミットの取組に関する報告聴取の件 [知事政策部参事監報告]

## 質 疑

1. 中山 智康委員（民主）  
～北海道洞爺湖サミットを契機とした取組について
1. 市橋 修治委員（民主）  
～北海道洞爺湖サミットについて
1. 真下 紀子委員（共産）  
～北海道洞爺湖サミットについて

- 9月10日（月） 開議 午後3時9分  
散会 午後3時16分  
第2委員会室  
委員長 神戸 典臣（自民）

## その他の議事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 北海道洞爺湖サミットの取組に関する報告聴取の件 [知事政策部参事監報告]

- 10月4日（木） 開議 午後3時00分  
散会 午後3時10分  
第2委員会室  
委員長 神戸 典臣（自民）

## その他の議事

1. 北海道洞爺湖サミットに関する地域住民懇話会参加の件 [決定]
1. 北海道洞爺湖サミットの取組に関する報告聴取の件 [知事政策部参事監報告]

## 質 疑

1. 市橋 修治委員（民主）  
～北海道洞爺湖サミットの取組について

## 予算特別委員会

○9月26日(水) 開議 午後4時15分  
散会 午後4時23分  
第1委員会室  
委員長 本間 勲(自民)

### 正副委員長の互選

- ① 委員長に本間勲委員(自民)、副委員長に斉藤博委員(民主)を選出。
- ② 付託案件に対する審査方法について、2分科会を設置し質疑を行うこととし、第1分科会は、委員15人、所管は総務部、知事政策部、企画振興部、環境生活部、保健福祉部、人事委員会、公安委員会、出納局、監査委員及び企業局、第2分科会は、委員15人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部及び教育委員会とすること、各分科会に付託する案件は配付の付託議案一覧のとおりとすること、各分科会における質疑保留事項に対する総括質疑は、本委員会において行うことを決定。
- ③ 各分科会の委員については、配付の委員名簿のとおり選出。

### ○第1分科会(委員15人)

|           |            |
|-----------|------------|
| 市橋 修治(民主) | 蝦名 大也(自民)  |
| 松浦 宗信(自民) | 喜多 龍一(自民)  |
| 東 国幹(自民)  | 佐々木恵美子(民主) |
| 大崎 誠子(自民) | 花岡ユリ子(共産)  |
| 広田まゆみ(民主) | 佐藤 英道(公明)  |
| 小谷 每彦(民主) | 段坂 繁美(民主)  |
| 福原 賢孝(民主) | 川尻 秀之(自民)  |
| 小松 茂(自民)  |            |

### ○第2分科会(委員15人)

|           |           |
|-----------|-----------|
| 包國 嘉介(公明) | 藤沢 澄雄(自民) |
| 河合 清秀(民主) | 大谷 亨(自民)  |
| 高木 宏壽(自民) | 原田 裕(自民)  |
| 北口 雄幸(民主) | 斉藤 博(民主)  |
| 織田 展嘉(加計) | 三井あき子(民主) |
| 池田 隆一(民主) | 板谷 實(自民)  |
| 長尾 信秀(民主) | 高橋 文明(自民) |
| 中村 裕之(自民) |           |

- ④ 各分科会に分科委員長のほか分科副委員長1名を置くことを決定。
- ⑤ 付託案件の審査日程について、配付の日程表

のとおりとすることを決定。

- ⑥ 質疑の方法等について、通告の形式により行うこと、発言の順位は本会議の一般質問に準じることを決定。
- ⑦ 議席について、配付の議席表のとおりとすることを決定。
- ⑧ 本委員会の運営に当たり正副委員長及び各分科会の正副委員長をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営すること、分科会正副委員長の配分のない各派についても出席願うことを決定。
- ⑨ 委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受け行うこと、分科委員の所属変更は、本委員長の承認を受け行うことを決定。

## 第1分科会

○9月26日(水) 開議 午後4時26分  
散会 午後4時35分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
大崎 誠子(自民)

### 正副委員長の互選

- ① 分科委員長に大崎誠子委員(自民)、分科副委員長に小谷每彦委員(民主)を選出。
- ② 付託案件の審査日程、質疑の方法、理事会の設置、分科委員の異動、議席について決定。
- ③ 理事に小松茂委員(自民)、市橋修治委員(民主)、佐藤英道委員(公明)を選出。

○9月28日(金) 開議 午前10時3分  
散会 午後4時45分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
大崎 誠子(自民)

- ① **公安委員会所管に対する質疑**に入り、**佐藤 英道委員(公明)**から、
  - 1 青色防犯パトロールカーの増設について
    - ・最近の犯罪の発生状況と傾向
    - ・道内における普及状況及び全国との比較
    - ・青色防犯パトロールカーの効果と具体的な事例

- ・普及推進に向けた他都府県の取組と今後の取組
- 2 発光ダイオードによる信号機等の増設について
    - ・信号機の特徴と道内の設置状況
    - ・従来型信号機との費用面の違い
    - ・発光ダイオード信号機の導入に向けた今後の取組
  - 3 交通事故対策について
    - ・今年度の交通事故の発生状況と特徴
    - ・今後の高齢歩行者等の事故防止に対する取組
    - ・飲酒運転の取り締まり状況と今後の取組
    - ・交通事故死全国ワーストワンを回避するための今後の取組

等について

**花岡 ユリ子委員（共産）** から、

- 1 駐車禁止除外指定車標章について
  - ・訪問介護等に使用する車両の駐車許可の対応
  - ・許可基準の考え方
  - ・許可証発行の条件
  - ・北海道独自の許可基準設定に対する考え方
  - ・緊急の訪問看護等における場合の考え方
  - ・駐車許可証の発行規定
- 2 交通安全対策について
  - ・台湾人観光客に対する交通事故防止の方策
  - ・リーフレット等以外の事故防止対策の方策
  - ・外国語による事故等の対応方法
  - ・事故等に対応するための通訳の増員に対する見解
  - ・台湾人の冬道運転規制の考え方

等について質疑、意見及び要望があり、警察本部長、生活安全部長、生活安全企画課長、交通企画課長、交通安全教育課長、交通指導課長及び交通規制課長から答弁があって、公安委員会所管に対する質疑を終結。

## ② 保健福祉部所管に対する質疑に入り、

**松浦 宗信委員（自民）** から、

- 1 周産期医療システム整備計画の見直しについて
  - ・取りまとめ遅延理由
  - ・「産科医療の集約化・重点計画」との相違点
  - ・地域状況を踏まえた道の考え方
  - ・地域周産期母子医療センターへの対応
  - ・センター未整備圏域への対応
  - ・計画見直し作業の今後の見直し
  - ・産科医療体制見直しへの取組
- 2 地域ケア体制整備構想について
  - ・策定の趣旨

- ・圏域の考え方
- ・療養病棟再編成の国の考え方
- ・道内の療養病棟の現状
- ・転換推進計画策定の進め方
- ・転換支援策
- ・構想策定の今後の取組

等について

**市橋 修治委員（民主）** から、

- 1 児童福祉施設退所者の就職支援について
  - ・児童養護施設の状況
  - ・退所児童の就職状況と運転免許取得状況
  - ・自動車運転免許取得費用の助成等
  - ・貸付制度の利用状況と周知
- 2 後期高齢者医療制度について
  - ・内容と実施時期の考え方
  - ・広域連合設置の経緯とシステムのあり方
  - ・今後の進め方
  - ・パブリックコメントの方法
  - ・保険料設定の考え方
  - ・老人保険制度の適用の考え方
  - ・診療報酬体系の検討状況
  - ・保険料改定見込み
  - ・市町村負担への補助、制度実施の延期

等について

**蝦名 大也委員（自民）** から、

- 1 医師確保対策について
  - ・地域の医師数の認識
  - ・医師養成の目標数
  - ・市町村立病院等の実態
  - ・医大定員5名増の理由
  - ・定員増の札医大への働きかけ
  - ・定員増に伴う費用
  - ・旭医大の医員の採用に係る検討状況
  - ・奨学金制度の検討状況と基金の創設
  - ・在学生等に対する奨学金制度の検討スケジュールと制度導入の決定時期
  - ・奨学金制度における既存定員枠の活用
  - ・地方支援プログラムの活用
  - ・地域における応援医師の活用方法
  - ・医師の道内移住の促進に係る取組

等について

**平出 陽子委員（民主）** から、

- 1 障がい児療育センターの運営について
  - ・設置目的と意義
  - ・道立肢体不自由児施設の収支状況

- ・診療報酬改定による影響
- ・合同会議の検討状況
- ・道南地域の障がい児療育における道のかかわり
- ・国への診療報酬加算要望

等について

**佐々木 恵美子委員（民主）** から、

- 1 障がい者福祉サービス事業者の指定取り消しについて
  - ・事件発覚から取り消し処分決定までの経緯
  - ・指定取り消し処分の原因
  - ・不正請求額の総額
  - ・返還金への具体的な指導内容
  - ・利用者の保護の対応方針
  - ・再発防止に係る道の対応及び市町村の監査指導充実に向けた支援
- 2 道立子ども総合医療・療育センターについて
  - ・統合に伴う新たな機能及び治療を受けた乳幼児等の処遇内容
  - ・総合周産期母子医療センターとの連携によるハイリスク妊婦への対応
  - ・母性内科の未設置への見解
  - ・コドモックルにおける搬送体制の考え方
  - ・施設利用見込み及び単年度収支の見通し
  - ・道立施設とした理由及び将来にわたる道立維持への見解
  - ・ファミリーハウスの整備に対する考え方
  - ・今後の方向性等について検討する検討委員会の設置に対する見解
  - ・コドモックルの周知の考え方
  - ・医療機関や福祉施設に対する支援の考え方
  - ・効果的な運営に当たっての見解

等について

**佐藤 英道委員（公明）** から、

- 1 障がい者の工賃倍増計画の推進について
  - ・福祉的就労における本道の工賃実態及び全国との比較
  - ・工賃増額に向けた国における取組の内容と、道としての具体的支援策及び実践的な方策の検討
  - ・計画策定に係る基本的な考え方

等について

**真下 紀子委員（共産）** から、

- 1 地域医療について
  - ・奨学金制度の創設に向けた取組方針
  - ・旭川医科大学長からの提案内容と提案に対す

る検討状況

- 2 小児医療について
  - ・市町村が実施している乳幼児医療助成に対する国庫負担金の減額状況
  - ・負担金減額に対する国への要望に対する見解
  - ・道における乳幼児医療費の助成拡大に向けた今後の見通し
  - ・国への医療費助成制度の創設要望
- 3 療育問題について
  - ・おしま地域療育センターの存続問題に係る経過
  - ・函館市長の見解に対する道の認識
  - ・道内の療育施設における課題に対する見解等
- 4 労災病院の統廃合について
  - ・美唄労災病院における脊椎損傷患者の受け入れ状況
  - ・統合協議以降の医師の退職状況
  - ・通院を目的とした移住者の状況
  - ・脊椎損傷患者に対する総合医療等の必要性に係る認識
  - ・国への働きかけに対する見解
- 5 BSE全頭検査の継続について
  - ・厚生労働省の説明に対する見解
- 6 国への要請

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長、保健医療局長、福祉局長、道立病院管理局長、子ども未来推進局長、保健医療局次長、保健医療局地域医師確保推進局長、福祉局次長、医療政策課長、国民健康保険課長、国民健康保険課参事、地域医師確保推進室参事、福祉援護課長、高齢者保健福祉課参事、介護保険課参事、障害者保健福祉課長、障害者保健福祉課参事兼道立病院管理局参事及び子ども未来推進局参事及び子ども未来推進局医療参事兼医務業務課医療参事から答弁があつて、保健福祉部所管に対する質疑を終結。

③ **環境生活部所管に対する質疑**に入り、

**小松 茂委員（自民）** から、

- 1 知床海域管理計画について
  - ・海域管理の考え方
  - ・これまでの検討経過
  - ・海洋生態系の保全と漁業資源利用に対する考え方
  - ・関係者と連携した計画の進め方
  - ・IUCNへの対応方法
  - ・世界遺産地域内海域の保全に向けた考え
- 2 知床ルールについて
  - ・具体的な内容及び進捗状況



- ・利用調整地区の導入遅滞に係る見解
- ・知床遺産地域の保全と利用の両立に向けた取組

等について

**小谷 毎彦委員（民主）** から、

1 地球温暖化対策について

- ・温室効果ガス排出削減の取組
- ・北海道地球温暖化防止活動推進センターの役割と具体的な活動内容
- ・道の温室効果ガス排出削減に対する取組内容と今後の方針
- ・バイオエタノールの燃料化に関する今後の取組
- ・地球温暖化防止計画の見直しや充実に係る見解
- ・今後の取組

等について環境生活部長、環境局長、環境局参事及び環境政策課参事から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

**○10月1日(月)** 開議 午後1時6分  
散会 午後5時13分  
第一委員会室  
第一分科委員長  
大崎 誠子(自民)

① **環境生活部所管に対する質疑**を続行し、

**佐藤 英道委員（公明）** から、

1 交通安全対策について

- ・本年の道内における交通死亡事故の現状と認識及び特徴とその対策方法
- ・今後の対策

等について

**花岡 ユリ子委員（共産）** から、

1 自然環境の保全について

- ・道が所管する自然環境保全地域等の現状
- ・環境緑地保護地区の指定理念
- ・環境緑地保護地区等における採石行為の箇所数と条例理念との整合性及び基準の制定

2 DV対策について

- ・相談件数等の推移、実態
- ・子どもへの影響に対する見解
- ・加害者の更生への取組

3 交通安全対策について

- ・台湾からの観光客のドライブ観光解禁の効果についての見解
- ・観光客数や経済効果の見込み
- ・台湾人の交通事故防止対策
- ・冬道運転周知のためのDVDの完成時期

- ・事故等が起きた場合の体制
- ・中国語による道路標識等の設置についての現状と今後の見通し
- ・台湾人の冬季運転の自粛に対する見解

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長、環境局長、生活局長、生活局次長、自然環境課参事、くらし安全課参事及び生活局参事から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に対する質疑を終結。

② **企画振興部所管に対する質疑**に入り、

**姥名 大也委員（自民）** から、

1 広域市町村圏について

- ・広域市町村圏計画策定に対する道の考え方
- ・圏域の見直しにおける道のかかわりと市町村の意向把握に対する見解

2 新しい総合計画について

- ・これまでの計画との相違点
- ・経済自立方策の考え方
- ・指標設定についての見解
- ・札幌一極集中に係る見解
- ・政策展開方針の内容
- ・地域重点プロジェクトとパートナーシップ・プロジェクトとの相違点
- ・地域重点プロジェクトの事業実施主体及び予算措置の有無
- ・市町村の基本構想や基本計画との整合性
- ・広域市町村圏との整合性、北海道総合開発計画に係る意見提出への考え方

3 支庁制度改革について

- ・支庁機能の充実と地方分権の方向性との整合
- ・基礎自治体としての市町村の充実強化に向けた方策
- ・総合振興局と現在の支庁機能との相違点と拡充機能の内容
- ・地域振興の推進における振興局の役割
- ・総合振興局の権限強化等に向けた具体的な取組
- ・総合振興局長の格付
- ・民意を反映するための対応及び公職選挙法に関する国との協議状況
- ・これまでの支庁の役割に対する見解

等について

**市橋 修治委員（民主）** から、

1 支庁制度改革について

- ・市町村などからのこれまでの意見聴取の経過・経緯

- ・地方の現状認識と支庁制度改革との関連性
- ・現支庁の機能と今回の支庁再編の相違点
- ・広域化に伴う市町村間連携への考え方
- ・職員数削減ありきの計画発想に伴う地域に残る事務量
- ・振興局に名称変更した理由
- ・将来的な出先機関のあり方
- ・今後の支庁制度改革の方向性
- ・市町村への権限移譲に対する見解
- ・道民の願う改革との整合性への見解
- ・道内自治体や道民を交えた今後の議論の必要性

等について

**福原 賢孝委員（民主）** から、

- 1 総合計画について
  - ・法的根拠及び他の都府県における策定状況
  - ・行政基本条例上の規定の趣旨
  - ・全国の議決案件の実態
  - ・総合計画策定に係る議論のあり方
  - ・計画策定の基本となる人口推計の考え方
  - ・財源の見通しが不明確な理由
  - ・「地域」及び「自立」の定義
  - ・道と札幌市との連携・協働の位置づけ及び整合性
  - ・連携地域と支庁再編の整合性
  - ・市町村合併のとらえ方
  - ・地域間格差の解消に向けた取組を明記することへの見解
  - ・計画の実効性に係る見解
- 2 市町村財政について
  - ・市町村の実態及び財政健全化に向けた助言・勧告に係る見解
  - ・財政支援を含めた道の対策に係る見解

等について

**佐藤 英道委員（公明）** から、

- 1 支庁制度改革について
  - ・支庁制度改革のメリット
  - ・「検討状況」における道北地域の取り扱い
  - ・道南地域と釧路・根室地域における所管区域再編の考え方
  - ・総合振興局などの名称変更の考え方
  - ・他府県における出先機関の設置状況及び改革の状況
  - ・今後の支庁制度改革の進め方
- 2 新しい総合計画について
  - ・総合計画の趣旨及び策定根拠

- ・総合計画の特徴と従来計画との相違点及びその理由
  - ・北海道の独自性や優位性の計画への反映方法
  - ・知事公約との関係における考え及び進め方
  - ・環境分野の政策の基本的な考え方
  - ・今後の観光分野の政策の基本方向
  - ・計画の実効性を担保する仕組み
- 3 地域交通の維持・確保について
    - ・道内バス路線の国や道などの補助対象の現状等
    - ・路線バス以外に住民が利用しているバスの実態と路線バスへの影響についての見解
    - ・道内におけるコミュニティバスの運行実態
    - ・地域や事業者の創意工夫した取組に対する道の支援に係る考え方
    - ・地域交通の維持・確保に向けた道の取組方策

等について

**花岡 ユリ子委員（共産）** から、

- 1 支庁再編と市町村合併について
  - ・支庁制度改革の結論先延ばし理由と今後のスケジュール
  - ・支庁制度改革の必要性
  - ・地域の意見、今後の検討の進め方
  - ・市町村合併の進捗状況
  - ・道内における市町村合併の評価と今後への反映
  - ・国の動きに対する道の見解と今後の方針
- 2 JRのバリアフリー化について
  - ・鉄道駅におけるバリアフリー化の状況
  - ・一日当たり利用者数が5000人以上と5000人未満の各鉄道駅の段差解消に対する考え方
  - ・JRに対する鉄道駅バリアフリー化の要請に対する見解
  - ・空港や駅における盲導犬用のトイレや水飲み場の設置に対する見解
- 3 新千歳空港へのアクセス機能について
  - ・新千歳空港インターチェンジ建設に伴う具体的な効果と費用対効果及びこの時期に着手する必要性

等について質疑、意見及び要望があり、企画振興部長、地域振興・計画局地域づくり支援室長、地域主権局長、新幹線・交通企画局長、計画室長、地域づくり支援室参事、計画室参事、地域主権局参事及び交通企画課長から答弁があつて、総括質疑に留保された事項を除き、企画振興部所管に対する質疑を終結。

**○10月2日（火）** 開議 午前10時5分  
散会 午後4時43分

第1委員会室  
第1分科委員長  
大崎 誠子（自民）

① 選挙管理委員会所管に対する質疑に入り、

東 国幹委員（自民）から、

- 1 公職選挙法について
  - ・公有地における政党看板等の掲示の現状認識と掲示の認否並びに撤去要請の件数及び撤去要請に対する見解
  - ・後援会事務所等の定義及び看板に関する指導等に対する見解

等について

花岡 ユリ子委員（共産）から

- 1 知事の政治資金について
  - ・平成18年の収入総額及び内訳
  - ・道の補助金を受けた企業からの寄附に対する法抵触の有無
  - ・収支報告書の未提出に対する見解
  - ・収支報告書が未提出の支部への指導

等について質疑、意見及び要望があり、選挙管理委員会事務局長及び事務局次長から答弁があって、選挙管理委員会所管に対する質疑を終結。

② 知事政策部所管に対する質疑に入り、

喜多 龍一委員（自民）から、

- 1 平成20年度重点政策について
  - ・「政策の展開方針」の考え方
  - ・「重点的に取り組む政策」として示された「経済の自立」及び「地域の自立と再生」並びに「環境と調和した地域づくり」の各分野における取組の内容
  - ・「新しい総合計画」と「新生プラン第Ⅱ章」との関係と位置づけ及び「重点政策」の位置づけ
  - ・「新生プラン」の20年度施策への反映方針
  - ・重点政策の決定と予算化の考え方
  - ・施策の選択に当たっての見解
  - ・「地方負担を伴う国の補助事業の見直し」に対する見解
  - ・課題解決に向けた決意

等について

花岡 ユリ子委員（共産）から、

- 1 知事の政治資金について
  - ・企業等からの寄附金に対する見解
  - ・道の指名業者の代表者等の個人からの献金に

対する見解

- ・道の補助金支給団体傘下の政治団体から知事の政治資金管理団体への寄附に対する見解
- ・献金返還の理由
- ・後援会が収支報告書を未提出であったことに対する見解
- ・後援会の収支報告書未提出に係る知事の認識及び指示の有無

等について質疑、意見及び要望があり、知事政策部長、知事政策部次長、知事室次長及び知事政策部参事から答弁があって、知事政策部所管に対する質疑を終結。

③ 出納局所管に対する質疑に入り、

花岡 ユリ子委員（共産）から、

- 1 入札制度改革について
  - ・公共工事の落札率調査結果に対する受けとめ方
  - ・公共工事の落札率に対する考え方
  - ・落札率低下に向けた取組内容及び落札率に対する評価
  - ・他県と比較して落札率が高いことに対する認識
  - ・落札率低下による節約に対する考え方
  - ・長野県並みの落札率に対する認識
  - ・一般競争入札の拡大の前倒し実施に対する考え方

等について質疑、意見及び要望があり、会計管理者兼出納局長、出納局次長及び総務課長から答弁があって、出納局所管に対する質疑を終結。

④ 総務部所管に対する質疑に入り、

東 国幹委員（自民）から、

- 1 行財政改革の取組について
  - ・道債残高の計画的な圧縮の取組方針
  - ・満期一括償還基金の積み立て方法
  - ・平成20年度の収支不足額の見通しと対策の考え方
  - ・集中対策復元分等の内容と積算金額及び平成20年度の復元見込み
  - ・推進事項の前倒し事項の検討内容
  - ・新たな対応策の内容
  - ・政策評価制度における新たな手法の導入内容
  - ・一般行政部門の職員数に対する見解
  - ・過去の定員純減に対する認識
  - ・職員数適正化計画や出先機関の見直しに係る見解
  - ・職員給与に係る見解

- ・給与の独自縮減措置に対する知事答弁の真意
- ・関与団体における派遣職員数削減計画の前倒しと内部保留金の有効活用に係る見解
- ・事務事業の一斉点検の成果等

## 2 危機管理について

- ・泊発電所における一連の不祥事に対する道の認識
- ・新潟中越沖地震を踏まえた改善計画の進捗状況
- ・消防体制における人的な対応に対する考え方
- ・1号機の運転再開に対する道の対応
- ・3号機建設現場の火災に対する道の対応
- ・泊発電所の関係会社を含めた危機管理体制に対する対応
- ・北電の危機管理意識に対する道の認識

等について

**広田 まゆみ委員（民主）** から、

- 1 道立試験研究機関の改革及び地方独立行政法人制度導入について
  - ・これまでの検討経過と今後のスケジュールの見通し
  - ・検討会議とワーキンググループにおける検討内容
  - ・試験研究機関の役割や課題
  - ・幅広い検討の必要性に対する見解
  - ・独立行政法人の効果等を踏まえた検討のあり方
  - ・検討状況に関する地域や関係者への対応方法
  - ・総務部としての検討の進め方
  - ・情報開示請求の対応方法
  - ・人事交流や人材育成の現状と独立行政法人化後の影響
  - ・中立性や公平性が求められる研究開発に対する考え方
  - ・法人化した場合の運営費交付金のあり方
  - ・独立行政法人化による改革
- 2 行政改革の考え方について
  - ・行財政改革の取組内容
  - ・附属機関における公募の状況と今後の取組
  - ・職員の参画に対する見解
  - ・PDCAサイクルに基づく今後の進め方と現在までの取組状況
  - ・人材育成関連予算額と他府県との比較
  - ・自治研修センターの廃止による費用削減効果とその後の人材育成への影響
  - ・市町村職員との合同研修などの開催に対する見解

等について

**松浦 宗信委員（自民）** から、

- 1 北方領土隣接地域の振興等計画について
  - ・第5期振興計画の点検・評価
  - ・第6期振興計画に盛り込まれる施策
  - ・「北海道総合開発計画」との整合性
  - ・振興計画の実効性の担保
  - ・再構築提言書の振興計画への反映
  - ・戦略的なアプローチの必要性
- 2 災害時要援護者の対策について
  - ・災害時要援護者名簿の道内市町村での作成状況
  - ・名簿未作成の市町村への働きかけ
  - ・名簿作成が進まない原因
  - ・要援護者情報の共有に対する見解
  - ・名簿作成の促進に対する見解

等について

**福原 賢孝委員（民主）** から、

- 1 道財政について
  - ・収支不足額の拡大に対する見解
  - ・行財政構造改革推進本部の機能と推進体制に対する見解
  - ・中長期収支見通しに対する見解
  - ・借金体質からの脱却に向けた今後の対策
  - ・道債発行に係る条件決定方式
  - ・今後の対応やスケジュール
- 2 危機管理について
  - ・これまで発生した一連の事件に対する認識
  - ・想定される危機管理の内容
  - ・原発の危機管理に対する道の姿勢

等について

**小松 茂委員（自民）** から、

- 1 職員数適正化計画と疾患状況について
  - ・計画の進捗状況と今後の見通し
  - ・職員の長期療養状況と疾患率の高い原因
  - ・疾患予防対策への取組
  - ・長期療養者の職場復帰に向けた新たなプログラムの設定に対する見解
  - ・北海道職員健康づくり計画の見直しに対する見解

等について

**花岡 ユリ子委員（共産）** から、

- 1 入札制度改革について
  - ・落札率全国ワースト1位に対する見解
  - ・全国1位の重みに対する認識
  - ・談合情報の内部通報窓口の外部設置に対する

検討状況と職員への周知

- 2 原子力発電所の防災対策について
  - ・大間原子力発電所の建設に対する道の考え方
  - ・原子力防災計画の適用に対する見解
  - ・非常用ディーゼル発電機の点検実態と発電機故障及び応急措置マニュアル不備に対する認識
  - ・中越沖地震での観測データの泊発電所への影響に対する考え方
  - ・泊発電所の耐震性
  - ・震度に基づいた耐震性
  - ・耐震性の強化に対する見解と北電への申し入れ
  - ・余裕度の意味
  - ・余裕度を勘案した耐震性の強度
  - ・余裕度の具体的な数値内容
  - ・原子力発電所の老朽化に伴う影響に対する考え方
- 3 私学の振興について
  - ・私立高等学校入学資金貸付制度の利用状況
  - ・入学資金貸付制度の据え置き年に対する考え方
  - ・制度改正の影響額
  - ・返済の猶予に対する見解

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長、危機管理監、総務部次長、総務部次長兼人事局長、行政改革局長、財政局長、危機対策局長、行政改革局次長、北方領土対策本部長、行政改革課長、行政改革課参事、行政改革局参事、人事課長、職員厚生課参事、学事課長、財政課長、財政課参事、防災消防課長、原子力安全対策課長、危機対策局参事及び北方領土対策本部副本部長から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に対する質疑を終結。

## 第 2 分科会

〇 9 月 26 日 (水) 開議 午後 4 時 26 分  
散会 午後 4 時 35 分  
第 2 委員会室  
第 2 分科委員長  
長尾 信秀 (民主)

### 正副委員長の互選

- ① 分科委員長に長尾信秀委員 (民主)、分科副委員長に中村裕之委員 (自民) を選出。
- ② 付託案件の審査日程、質疑の方法、理事会の設置、分科委員の異動、分科委員外委員発言の

取り扱い、議席について決定。

- ③ 理事に藤沢澄雄委員 (自民)、河合清秀委員 (民主)、包國嘉介委員 (公明)、織田展嘉委員 (フロンティア) を選出。

〇 9 月 28 日 (金) 開議 午前 10 時 6 分  
散会 午後 4 時 53 分  
第 2 委員会室  
第 2 分科委員長  
長尾 信秀 (民主)

### ① 建設部所管に対する質疑に入り、 高木 宏壽委員 (自民) から、

- 1 住宅政策について
  - ・住宅セーフティネット法制定後の道内における入居制限の実態
  - ・地域住宅計画の見直しの時期及び方向性
  - ・道営住宅における取組状況
  - ・「あんしん賃貸支援事業」のこれまでの成果に対する見解と導入に向けた取組
  - ・居住支援協議会の設立に向けた取組
  - ・全道各地への普及に向けた取組
  - ・大規模住宅団地の再生に係る具体的な取組方針と時期
  - ・バランスのとれたコミュニティの形成に向けた道の見解
- 2 入札契約制度について
  - ・地域要件の設定に係る具体的な取り扱い
  - ・本州大手業者の参入に対する見解
  - ・近隣地域の考え方
  - ・応札業者数の上限設定に係る見解
  - ・経常JVの取り扱いと構成に対する見解
  - ・下請契約状況の把握方法及び道内企業の育成に向けた取組及び制度の見直しに係る見解
- 3 建設業の振興について
  - ・道内建設業の経営実態に対する認識
  - ・「北海道建設業振興アクションプログラム」の成果
  - ・建設業振興のための課題に対する認識
  - ・「北海道建設業振興のための中期計画」策定に当たっての基本的な考え方と策定期間
  - ・人材の育成確保に向けた具体策

等について

### 北口 雄幸委員 (民主) から

- 1 サンプルダム計画変更の意見書について

- ・直轄ダムのコスト縮減に対する国からの情報
- ・利水が減った原因と名寄市・下川町の給水人口の推計方法と実際の推移
- ・計画変更に伴う事業費変更の個別具体的内容
- ・全体事業費に対する認識と直轄負担金の支払額
- ・今後の事業費
- ・直轄事業の負担金に対する認識
- ・事業の見直しに対する見解とダムに頼らない治水対策に係る考え方

## 2 道営住宅について

- ・公募の状況及び結果
- ・公募回数の増と定期的な公募実施の見通し
- ・公募の周知徹底に係る具体的な対策
- ・市町村の滞納者対策強化に向けた道の見解

等について

### 織田 展嘉委員（フロンティア）から

#### 1 石狩湾新港の機能拡充について

- ・耐震整備の促進に向けた国への働きかけに対する考え
- ・安全管理に係る総合的な仕組みづくりに向けた見解
- ・24時間運用に向けての現状
- ・取り扱い貨物量の増加に向けての課題に対する認識
- ・「北海道国際物流戦略チーム」での検討状況
- ・国際物流機能強化に向けた取組

等について、質疑、意見及び要望があり、建設部長、建設管理局長、土木局長、住宅局長、総務課長、建設政策課参事、建設情報課長、河川課参事、建設指導課長及び住宅課長から答弁があつて建設部所管に対する質疑を終結。

## ② 水産林務部所管に対する質疑に入り、

### 石塚 正寛委員（自民）から、

- 北海道水産業・漁村振興推進計画等について
  - ・漁業経営体質の強化を図るために果たすべき水産業界と道の具体的役割
  - ・資源管理や栽培漁業の取組強化の結果とその成果
  - ・漂着ゴミ等に係る水域環境保全対策の取組状況と今後の対応
  - ・第1期計画の評価を第2期計画策定へ反映させることについての部長の考え
  - ・漁業事業者の高齢化に係る海域別差違の認識
  - ・第1期推進計画における日本海漁業振興の位置づけとその成果
  - ・魚類残渣の有効活用と無機化の取組に係る課題

- ・環境保全のための研究会の立ち上げに対する道の見解
- ・水産エコラベル取得に係る効果と具体的課題
- ・水産エコラベル導入に係る生産者団体と道の役割分担及び部長の決意

## 2 緑資源幹線林道事業について

- ・道内における全体計画と現在の進捗状況
- ・国の平成20年度予算概算要求の内容
- ・道へ事業移管された際の課題と今後の対応及びスケジュール

等について

### 斉藤 博委員（民主）から、

#### 1 水産業と漁村地域の振興について

- ・水産業と漁村地域の現状とこれまでの取組内容
- ・道内の漁業就業者の現状及び高校卒業後の就業割合
- ・若年就業者の確保に係るこれまでの対策と今後の環境づくりの考え方
- ・漁船漁家の経営状況及び農家・勤労者世帯との対比内容
- ・漁協合併基本計画の進捗状況と計画達成の見通し及びこれまでの漁協合併の成果
- ・水産資源の高付加価値化に向けたこれまでの取組と今後の課題
- ・試験研究機関の整備状況と浜からの要望
- ・老朽化した試験研究機関の施設整備に係る道の考え方
- ・試験研究機関の地方独立行政法人化に対する部の見解
- ・一次産業振興に向けた取組に対する部長の決意等について

### 大谷 亨委員（自民）から、

#### 1 森林の保全について

- ・この10年間の民有林の伐採量と計画の対比
- ・この10年間の植林計画における植林面積の実績
- ・本道の伐採跡地と植林の状況
- ・木材価格の推移
- ・人工林資源管理に係る道の資源管理プロジェクトの取組内容
- ・再造林対策に係る予算的な見通し
- ・全国の森林環境税への取組状況
- ・道が設置した専門委員会における森林環境税の検討状況

等について

### 包國 嘉介委員（公明）から、

- 1 道有林の森林整備事業の契約方法について
  - ・森林整備の基本的な考え方
  - ・森林整備事業のこれまでの契約方法及びその問題点
  - ・森林整備の特殊性に対する認識
  - ・今後の契約方法に係る道の考え方

等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長、水産局長、林務局長兼全国植樹際推進室長、森林環境局長、総務課参事、水産経営課長、水産経営課参事、水産振興課長、水産振興課参事、林業木材課長、森林計画課長、森林整備課長及び道有林課長から答弁があつて水産林務部所管に対する質疑を終結。

③ **農政部所管に対する質疑**に入り、  
**藤沢 澄雄委員（自民）**から、

- 1 品目横断的経営安定対策について
  - ・小麦の生産向上努力反映の実態
  - ・生産性向上努力の実情にあつた是正への見解
  - ・別途対策に対する考え方
  - ・春小麦の緑ゲタの見直しの必要性
  - ・過去の生産実績の取り扱いの是正措置の必要性
  - ・黄ゲタ交付金支払時期への要望に対する対応
  - ・経営移譲年金受給の対象者要件に対する対応
  - ・交付金の経理事務簡素化の要望に対する対応
  - ・今後の推進体制に係る部長の考え方
- 2 農地・水・環境保全向上対策について
  - ・対策を希望した集落の採択状況
  - ・対象市町村数と面積の状況
  - ・対策期間途中及び平成21年度以降参加の可否
  - ・国に対する地財措置等要望の考え方
  - ・事業継続に対する道の姿勢
- 3 BSE対策について
  - ・道内における20カ月齢以下肉用牛の屠殺頭数及び産出額の状況
  - ・20カ月齢以下検査に要する費用の状況
  - ・検査済みと未検査牛肉が市場に出回ることに對する道の認識
  - ・全頭検査を中止した場合の影響の認識
  - ・道独自に検査を継続する意志の有無
  - ・全頭検査を国の責任で継続させることに對する道の考え方
  - ・道主体の国への検査継続の働きかけに對する道の考え
- 4 道営競馬について
  - ・競馬改革ビジョン素案の位置づけ及び性格
  - ・ビジョン策定の具体的スケジュール

- ・新公社と道の役割分担の考え方
- ・公社職員の給与に對する考え方
- ・これまでの取組と今回の改革ビジョンの違い
- ・収支改善実現の可能性
- ・新公社への移行期間の考え方
- ・ビジョンの真のねらい

等について

**北口 雄幸委員（民主）**から、

- 1 BSE全頭検査問題について
  - ・国からの通知に對する道の見解
  - ・全頭検査継続に係る消費者等からの意見聴取の時期及びその方法
  - ・全頭検査実施の判断
- 2 牛肉の海外輸出について
  - ・道内農林水産物の輸出額の推移及び輸出状況
  - ・農産物の輸出効果及び輸出拡大に對する道の認識
  - ・牛肉輸出の課題
  - ・黒毛和牛肉輸出に係る道の考え方
- 3 農業者の経営安定対策について
  - ・品目横断的経営安定対策の改善要望に對する道の考え方
  - ・道内における改善要望の状況
  - ・現行対策の評価
  - ・産地づくり交付金に係る税制に對する道の認識及び国に對しての意見反映
  - ・戸別補償政策に對する道の見解

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長、農政部参事監、食の安全推進局長、農業経営局長、農村振興局長、農政課参事、食品政策課長、農産振興課参事、畜産振興課長、農業経営課長及び農村設計課参事から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

**○10月1日（月）** 開議 午後1時5分  
散会 午後4時9分  
第2委員会室  
第2分科委員長  
長尾 信秀（民主）

① **農政部所管に対する質疑**を続行し、  
**三井 あき子委員（民主）**から、

- 1 道営競馬について
  - ・現状及び収支均衡の見通し
  - ・ビジョン見直しの考え
  - ・土日未開催の影響に對する認識
  - ・国やJRAからの支援状況



- ・国やJRAに対する支援要請の考え方
- ・産地化の方向に対する産地関係者の理解及び問題解消の見込み
- ・旭川撤退における地元との協議・調整状況
- ・地元関係者への説明
- ・撤退による地域経済への影響
- ・撤退と新規ミニ場外の関係
- ・地元などとの一体的な取組及びJRAの役割

等について

#### 包國 嘉介委員（公明）から、

- 1 配合飼料の価格高騰について
  - ・説明会での生産者等の主な意見
  - ・最近の価格動向
  - ・価格安定基金制度の見直しや緊急融資発動に対する対策
  - ・生産費上昇の乳価算定への反映
  - ・生乳や乳製品の輸出振興に対する取組状況
  - ・放牧酪農に対する見解
  - ・放牧酪農の課題に係る認識及び普及推進に対する見解

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長、食の安全推進局長、農政課参事、畜産振興課長及び競馬事務所長から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に対する質疑を終結。

#### ② 経済部所管に対する質疑に入り、

##### 堀井 学委員（自民）から

- 1 サービス産業の振興について
  - ・サービス産業の活性化及び人材育成に係る見解
  - ・北海道お土産ソムリエ認定制度の創設
- 2 アウトドアに関する観光施策について
  - ・アウトドアガイド受験者数減の原因
  - ・アウトドア産業従事者における資格取得者の割合及びアウトドアガイド施策の今後の展開並びに受験者の増加策と資格取得割合の目標
  - ・平成14年度から現在までのアウトドア関係事業の総予算額及び費用対効果の検証並びに「新しいアウトドア活動振興推進計画」への反映
  - ・今後策定される「北海道観光のくにつくり行動計画」におけるアウトドアの位置づけ
- 3 道産品の販路拡大について
  - ・海外マーケットを対象とした今後の取組
  - ・「東アジア研究センター」と「北海道ビジネスセンター」の必要性及び整合性
  - ・東アジアの情報収集方法及び活用状況並びに

「海外貿易協力員」との連携状況及び今後の連携方針

- ・本道から海外への鮭の輸出額と主な輸出先及び輸出国での鮭の消費状況に係る情報収集の状況
- ・中国で加工される鮭加工製品の輸出額
- ・鮭の輸出に向けての道内での加工の可能性

等について

#### 河合 清秀委員（民主）から

- 1 融雪機漏油事故について
  - ・認定を受けていた優良道産品推奨制度の目的
  - ・当該融雪機の優良道産品推奨品としての試験・認定方法
  - ・欠陥があつた場合の道の指導内容
  - ・北海道融雪工業会のこれまでの取組
  - ・業界の自主基準であるガイドラインの作成方法及び普及に向けた取組
  - ・事故の未然防止に向けた道としての取組
- 2 台湾人観光客について
  - ・来道者数の推移及び外国人来道者に占める割合
  - ・誘致に向けた今後の道の取組
  - ・ドライブ観光の安全対策

等について

#### 加藤 唯勝委員（自民）から

- 1 中小企業融資制度等について
  - ・郵政民営化の北海道経済への影響
  - ・中小企業総合振興資金の融資利率引き上げの理由及び北海道の経済状況の認識
  - ・制度融資枠における金融機関の原価
  - ・道の預託額と金融機関の融資枠との関係
  - ・利率引き上げの必要性
  - ・利率引き上げに係る知事・副知事との協議
  - ・変動金利による融資の利率引き上げ
- 2 高等技術専門学院・人材開発センター等について
  - ・「道立技術専門学院再編整備計画」の考え方及び地域人材開発センターに転換した目的
  - ・地域人材開発センター転換の成果
  - ・地域人材開発センター転換の成果に対する部長の認識
  - ・地域人材開発センターの定員・訓練科目の縮小に対する考え方
  - ・今後の地域人材開発センターのあり方及び支援の方向性
  - ・維持運営費に占める人件費の割合



- ・高等技術専門学院・地域人材開発センターの予算

等について

**北口 雄幸委員（民主）** から

- 1 食品工業の現状について
  - ・道内食品工業の製造業における位置づけ及び全国の傾向と比較した現状
  - ・道内食品工業の付加価値率が全国に比べて低い要因
  - ・付加価値率の向上に向けた具体的な取組
  - ・「産業振興条例（素案）」における食品工業の位置づけ
  - ・「産業振興条例（素案）」の見直し

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長、経済部参事監、経済部次長、商工局長、労働局長、観光のくにづくり推進局次長、観光のくにづくり推進局参事、商工金融課参事、産業振興課長、産業振興課参事、商業経済交流課長、商業経済交流課参事、人材育成課長及び人材育成課参事から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

**○10月2日（火）** 開議 午前10時4分  
散開 午後4時8分  
第2委員会室  
第2分科委員長  
長尾 信秀（民主）

① **経済部所管に対する質疑**を続行し、

**池田 隆一委員（民主）** から

- 1 エネルギー対策について
  - ・道内の電力供給力
  - ・北電の電源別の発電割合
  - ・泊原発が運転停止した場合の電力確保対策
  - ・泊原発の危機管理のあり方に対する経済部としての認識
  - ・電力・ガソリン・重油・軽油・灯油の価格の状況
  - ・原油高騰による道内産業や経済への影響
  - ・灯油高騰の道民生活への影響
  - ・原油高騰問題に係る経済部としての対策
  - ・灯油高騰への対策
  - ・省エネや二酸化炭素削減への取組
  - ・家庭用暖房機の二酸化炭素排出量の実態
  - ・灯油暖房機の二酸化炭素削減の研究に対する考え方
  - ・今後の道のエネルギー対策に係る部長の決意

2 季節労働者対策について

- ・冬期講習など暫定2制度の廃止及び特例一時金削減による季節労働者への影響
- ・通年雇用化の見通し
- ・通年雇用促進事業における道の取組と現状
- ・通年雇用促進事業の二次募集に係る国の動向
- ・地域協議会に係る今後の取組
- ・通年雇用の具体的な見込み
- ・道における冬期間の短期就労対策
- ・通年雇用化に至らない季節労働者への道の対応
- ・今後の季節労働者対策に係る部長の決意

等について

**斉藤 博委員（民主）** から

1 産業・経済の振興と雇用対策について

- ・企業立地促進条例と創造的中小企業育成条例の果たしてきた役割と評価及び見直しの必要性
- ・企業立地促進条例の補助金交付件数における道内・道外企業の割合及び新設・増設の割合
- ・企業立地促進条例の今後の見直し及び対策に係る考え方
- ・研究開発に係る事業化の促進を図るための取組
- ・「北海道産業振興条例（素案）」の助成対象の要件に対する考え方
- ・道内各地域における食品産業の立地促進及び地域の一次産業との連携強化に対する考え方
- ・道内圏域別の立地件数及び助成実績並びに道央圏以外の地域への誘導策
- ・工業団地への立地促進施策
- ・雇用創出の17年度及び18年度の実績と19年度の見通し並びに産業活性化プログラムの雇用創出実績への反映状況
- ・産業振興条例制定に伴う雇用創出対象事業の変化の有無及び雇用創出基本計画において国の事業を対象としている考え方
- ・今後の経済・雇用対策の方向性

等について

**包國 嘉介委員（公明）** から

1 ヤミ金問題について

- ・貸金業に係る相談体制
- ・違法な貸金業者いわゆるヤミ金業者に係る相談状況
- ・ヤミ金被害の未然防止策
- ・経済部のヤミ金業者に対する対応

2 若年者等就労促進対策について

- ・国における「日雇い派遣労働者の実態に関する

る調査及び住居喪失不安定就労者の実態調査」の調査方法

- ・道内における若者の雇用相談窓口及び相談体制
- ・相談窓口の周知及び利用の促進について

### 3 地域産業集積について

- ・道内における企業立地促進法に基づく基本計画の作成・検討状況
- ・企業立地促進法の活用促進に向けた道の取組

等について

#### 三井 あき子委員（民主）から

##### 1 産炭地域振興について

- ・空知産炭地域総合発展基金に係る旧基金の活用見直し及び新基金の活用見直し
- ・産炭地域振興センター移転の経緯
- ・基金活用に当たっての道の役割
- ・経済産業省の「産業遺産」認定に係るこれまでの経緯と目的及び検討内容
- ・道としての炭鉱遺産の活用施策
- ・空知支庁管内各市町における市民活動の状況
- ・他県の取組状況の調査実施の考え方
- ・炭鉱遺産の活用に向けた課題に対する対応

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長、経済部次長、商工局長、産業立地推進局長、労働局長、産業立地推進局次長、総務課参事、商工金融課参事、産業振興課長、産業立地課長、資源エネルギー課長、資源エネルギー課参事兼産炭地域振興対策室長、雇用労政課長及び雇用労政課参事から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に対する質疑を終結。

## ② 教育委員会所管に対する質疑に入り、

#### 北原 秀一郎委員（自民）から

##### 1 新しい教育計画について

- ・環境教育の必要性についての認識及び特徴的な実践例
- ・「国連持続可能な開発のための教育の十年」事業の概要
- ・同事業の教育分野における道内の取組状況及び計画への掲載と積極的な取組に向けての教育長の見解

##### 2 児童生徒の問題行動について

- ・道内の小・中学校の不登校の状況と増加に転じた要因の分析
- ・学年進行による不登校の増加に係る分析と市町村教委及び学校への指導
- ・いじめと不登校の関係に係る道教委の認識
- ・スクールカウンセラーの活用による問題行動

への取組に係る見解

- ・函館の高校生いじめ事件を受けての緊急指導の内容と事件についての認識

- ・兵庫や函館の事件を教訓とした再発防止に向けた取組に係る教育長の考え

### 3 教職員の服務について

- ・道立学校職員服務規程の一部改正において校外研修を職専免研修と改めなかった理由
- ・同研修が校長の承認事項であることを明記しなかった理由及び校長の承認行為についての見解
- ・法令等に基づかない時間外勤務の回復措置

等について

#### 池田 隆一委員（民主）から

##### 1 教育の機会均等について

- ・義務教育費国庫負担制度が果たす役割についての認識
- ・同制度の国庫負担割合減による影響と負担割合をもとに戻すことへの所見及び制度堅持に向けての国への働きかけ
- ・公立高校適正配置計画策定に当たっての生徒の通学条件に係る考え方及び配置
- ・義務教育における望ましい学校規模の考え方と道内の学校実態との開き及びこの考え方の撤回についての見解
- ・教育と地域づくりの関係
- ・道立高校への特別支援学級設置及び空き教室利用の分校設置要望に対する対処
- ・高等養護学校間口増の要望に対する対処
- ・中高一貫教育のねらい
- ・中等教育における登別明日中等教育学校のモデル校としての役割
- ・市町村と道の組合立一体型中等教育学校の設置についての所見
- ・学びの保障の確保に向けての教育長の考え

等について

#### 小野寺 秀委員（自民）から

##### 1 教育推進計画について

- ・「あたらしい教育計画」における北海道らしい教育及びその学習効果
- ・現行計画における問題点・課題に係る認識
- ・学校・教育現場における現状の再認識・分析に係る見解
- ・教職員の不祥事に対する分析
- ・国際理解教育と国旗・国歌授業の実態

## 2 聾教育について

- ・聾教育における手話の位置づけと重要性認識時期及び道教委の対応
- ・手話利用に係る保護者要望の把握の有無と道教委の受けとめ、聾学校教職員の手話に対する姿勢に対する道教委の考え
- ・札幌聾学校での体罰問題に係る学校側の対応及びマスクミ対応についての道教委の認識と考え
- ・保護者等への事実確認の進捗状況と進んでいない場合の理由
- ・保護者に送付した校長文書の内容把握
- ・聾教育におけるインクルーシブ教育に係る道教委の考え
- ・今後の聾教育に向けた教育長の決意

等について

### 柿木 克弘委員（自民）から

#### 1 総合学科について

- ・転換前と比較しての進路や意識などの成果
- ・課題とその解決に向けた取組
- ・生徒の自己伸長を促す具体的な実践例
- ・他の学科にはない利点を生かした取組の具体例
- ・専門性の低下を憂う考え等に対する今後の対応
- ・工業系列校設置についての考え
- ・活性化に向けた視点と今後の設置の考え方

#### 2 小中学生のうつ病対策について

- ・子供たちの生活習慣の実態等調査の実施方法
- ・調査結果から見た本道児童生徒の生活習慣及び心の健康についての分析と結果についての道教委の認識
- ・調査の継続と特別支援学校生を含めることについての見解
- ・治療と予防に係る見解、学校での調査実施及び今後の道教委の取組に係る教育長の考え

等について

### 包國 嘉介委員（公明）から

#### 1 モンスターペアレントについて

- ・さまざまな苦情等に対する学校の対応状況
- ・学校現場と教育委員会の連絡や情報交換体制
- ・第三者機関の活用など問題解決に向けた道教委の取組

#### 2 教育実習の謝礼について

- ・学校での実態及び道教委の指導方針

等について質疑、意見及び要望があり、教育長、教育次長、総務政策局長、学校教育局長、教育職員局長、新しい高校づくり推進

室長、教育政策課長、教職員課長、高校教育課長、義務教育課長、特別支援教育課長、学校安全・健康課長、学校安全・健康課参事、生涯学習課長、給与課長及び新しい高校づくり推進室参事から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、教育委員会所管に対する質疑を終結。

## 予算特別委員会

○10月3日（水） 開議 午前10時5分

散会 午後4時4分

第1委員会室

委員長 本間 勲（自民）

① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

② 各分科会において保留された事項について、**知事に対する総括質疑**に入り、**蝦名 大也委員（自民）**から、

#### 1 医師確保対策について

- ・道内自治体病院の医師不足に対する認識
- ・医師確保の目標についての見解
- ・奨学金制度の対象者や金額などについての見解

等について

### 福原 賢孝委員（民主）から、

#### 1 総合計画について

- ・新しい総合計画づくり
- ・支庁制度改革と地方分権改革との関係についての認識と今後の進め方
- ・地域行政についての見解
- ・支庁制度改革の進め方

#### 2 市町村財政について

- ・市町村に対するサポート
- ・後期高齢者医療制度についての見解

#### 3 道財政について

- ・今後のスケジュール及び収支不足解消の基本的な考え方

#### 4 危機管理について

- ・原子力発電所の安全確保の考え方
- ・北電に対する見解

等について

### 東 国幹委員（自民）から、

#### 1 行財政改革の取組について

- ・収支不足対策についての見解
- ・行財政構造改革を進める新たな手法
- ・職員適正化計画についての認識
- ・出先機関の見直しについての見解
- ・給与の新たな独自縮減措置についての見解

等について

**佐々木 恵美子委員（民主）** から、

- 1 道立子ども総合医療・療育センターについて
  - ・特定機能を有する周産期母子医療センターの機能と位置づけ
  - ・ハイリスク妊婦への対応
  - ・コドモックルの運営についての見解

等について

**藤沢 澄雄委員（自民）** から、

- 1 BSE対策について
  - ・全頭検査についての考え方
- 2 道営競馬について
  - ・「北海道競馬改革ビジョン素案」の位置づけと柱
  - ・競馬改革ビジョンの考え方
  - ・単年度収支均衡の達成についての見解

等について

**加藤 唯勝委員（自民）** から、

- 1 中小企業融資制度等について
  - ・融資利率の改定についての考え方
- 2 高等技術専門学院・人材開発センター等について
  - ・地域人材開発センターについての認識

等について

**佐藤 英道委員（公明）** から、

- 1 新しい総合計画について
  - ・本道が持つ優位性や将来の可能性についての認識
  - ・道民や民間との協働についての見解
  - ・計画の目標や指標についての所見

等について

**花岡 ユリ子委員（共産）** から、

- 1 知事の政治資金について
  - ・政治資金についての受け止め方
  - ・政治資金の内訳
  - ・個人献金についての認識
  - ・政治団体からの寄附
  - ・収支報告書の提出
  - ・後援会組織
  - ・収支報告書未提出団体

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があつて、

総括質疑を終結。

- ③ 付託案件に対する意見調整は、理事会で行うことを決定。
- ④ 理事会において付託案件に対する意見調整の結果、議案第1号及び第2号については承認議決することを諮り、異議なく決定。
- ⑤ 大崎誠子委員（自民）から、配付の附帯意見を委員長報告に挿入されたい旨の動議に対し、賛成があり動議成立。本動議を直ちに議題とし、動議のとおり可決することを決定。
- ⑥ 付託案件に対する委員長報告については、委員長に一任することを決定。
- ⑦ 委員長から、付託案件に対する審査の終了に当たり、あいさつがあつて閉会。

## 附 帯 意 見

1. 深刻な収支不足に陥っている道財政の現状を踏まえ、選択と集中を基本に改革の取組の前倒しや新たな対策の検討を加速させ、早期に持続可能な行財政構造の確立に向けた取組を明らかにすべきである。
1. 来年度から導入する医学部の地域枠入学者に対する奨学金は、慢性的な医師不足に悩む各地の医療機関に医師を安定的に派遣しようとする取組であり、中・長期的には意義があるものの、地域では即効性のある対応が求められている。喫緊の課題は誰もが、いつでも、どこでも安心して医療の提供を受けることのできることであり、医師確保目標の設定や医学部在学生などに対する奨学金制度の創設はもとより、自治体病院の再編についても道として十分対応し、地域医療の確保に努めるべきである。
1. 厳しい道財政の中、赤字経営が続く北海道競馬は待たなしの経営改善が求められている。一方、この間、北海道は馬産地として多くの貢献を果たしてきたことは自他共に認めるところであり、道はJRAや国に対し今後とも支援を求めると共に、馬産地振興の視点に立った地域参画による資源活用、さらには民間手法を取り入れた、これまでも増した大胆な改革に取組、収支均衡を成し遂げるよう不退転の覚悟で臨むべきである。

1. 道州制、支庁制度など自治の形については、市町村財政や地域振興に、より一層寄与するよう努めるべきである。

1. 度重なる泊原発の不祥事は、北海道電力の緩慢な対応、報告の遅れもあり、道民は大きな懸念を抱いている。事件が起こるたびに過去の教訓が生かされていないのではと危惧するものがあり、道においては、北海道電力が、電気事業者として、危機管理体制を一層強化し、道民の安全・安心の確保に全力を傾注するよう、求めるべきである。

|   |   |
|---|---|
| 資 | 料 |
|---|---|

### 第 2 回定例会において議決を経た条例の公布調

| 件 名                               | 議決年月日     | 公布年月日      | 公 布 番 号   |
|-----------------------------------|-----------|------------|-----------|
| 北海道議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 | H19. 7. 9 | H19. 7. 20 | 北海道条例第60号 |

### 第 3 回定例会において議決を経た条例の公布調

| 件 名                         | 議決年月日      | 公布年月日       | 公 布 番 号   |
|-----------------------------|------------|-------------|-----------|
| 北海道保健福祉部手数料条例の一部を改正する条例     | H19. 10. 5 | H19. 10. 19 | 北海道条例第61号 |
| 北海道経済部手数料条例の一部を改正する条例       | H19. 10. 5 | H19. 10. 19 | 北海道条例第62号 |
| 北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例       | H19. 10. 5 | H19. 10. 19 | 北海道条例第63号 |
| 北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例      | H19. 10. 5 | H19. 10. 19 | 北海道条例第64号 |
| 都市計画法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例 | H19. 10. 5 | H19. 10. 19 | 北海道条例第65号 |
| 北海道立学校条例の一部を改正する条例          | H19. 10. 5 | H19. 10. 19 | 北海道条例第66号 |
| 学校教育法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例  | H19. 10. 5 | H19. 10. 19 | 北海道条例第67号 |

## 8月の出来事

- 1日 ○赤城農水相は政治団体の事務所費問題で首相に辞表を提出した。事実上の更迭。
- 国税庁発表の道内路線価では、道内の標準宅地1万平方メートルあたりの平均額が、前年比4.8%増で15年ぶりに上昇した。
- 2日 ○ロシアのサハリン州南部でマグニチュード6.8の地震が発生し、甚大な被害をもたらした。
- 4日 ○北見市で6月に起きた大樹規模断水で、市長の諮問を受けた原因技術調査委員会是人災だったとする報告書を提出した。
- 5日 ○安倍首相は広島市内で被爆者7団体と面会し、原爆症の認定基準を見直す考えを表明した。
- 7日 ○第167臨時国会が召集され、初めて参院第一党となった民主党から江田五月議員が議長に、副議長に自民党の山東昭子議員が選ばれた。
- 8日 ○厚労省の諮問機関は、07年度の地域別最低賃金の改定の目安について時給で6－19円の引き上げが適当とする見解をまとめた。
- 人事院は国家公務員の給与を、20代を中心とする若年層に限定して月給の引き上げとボーナスを上乗せするよう勧告した。
- 14日 ○菓子製造道内大手の石屋製菓が人気菓子の賞味期限を改ざん、アイスクリームから大腸菌群を検出していたことがわかった。
- 15日 ○安倍首相は靖国神社参拝を見送った。閣僚の参拝は1人。小泉前首相も参拝した。
- 16日 ○埼玉県熊谷市と岐阜県多治見市で40.9度を観測した。国内最高気温記録を74年ぶり更新。
- 20日 ○那覇空港の駐機場で台北から到着の中華航空機から出火し、爆発炎上した。乗客157人と乗員8名は無事だった。
- 22日 ○東京電力は、最大電力需要がこの夏の最高を記録したと発表した。
- 23日 ○石屋製菓の食品不祥事で、道は日本農林規格（JAS）法に違反していたとして、業務改善を求める行政処分をした。
- 26日 ○函館市内の公園で男子高校生が倒れているのが見つかり、27日脳挫傷などで死亡した。傷害致死の疑いで、函館西署は中学時代の同級生らを逮捕した。
- 27日 ○安倍改造内閣が発足、ベテラン議員を要職に配置し、総務相には民間から増田前岩手県知事を起用した。
- コムスの事業譲渡で、同社の第三者委員会は施設事業の譲渡先に介護大手のニチイ学館を選んだ。
- 29日 ○相撲協会から出場停止などの処分を受け解離性障害と診断された横綱朝青龍が療養のためモンゴルへ帰国。
- 奈良県の妊娠6ヶ月の女性を乗せた救急車が衝突、別の救急車で病院についたが、胎児は死亡。消防が受け入れ病院を探したが9医療機関に断られ、通報から病院到着まで約3時間かかった。
- 30日 ○中教審小学校部会は国語など主要5教科の授業時間数を全体で1割増やすなどの学習指導要領改定の素案をまとめた。
- 31日 ○タリバンによる韓国人拉致・殺害事件で韓国の外交通商省は残った韓国人の人質の解放を確認した。

## 9月の出来事

- 3日 ○先月27日に発足した安倍改造内閣で任命された遠藤農水相と坂本外務政務官が辞任した。在任はわずか8日間だった。
- 市町村や社保庁職員による国民年金保険料などの着服が3億7千万円に上ることが分かった。
- 気象庁は夏の天候のまとめを発表。全国101の地点で、気温が観測史上最高記録を更新した。道内でも33地点で過去最高気温を更新。
- 4日 ○参院選神奈川選挙区で当選した、自民党の小林議員が、陣営の公職選挙法違反の罪で起訴されたのを受け議員を辞職した。
- 5日 ○日清食品は主要商品を来年から値上げをすることを発表した。めん原料の小麦が高騰したため、値上げは17年ぶり。
- 10日 ○安倍首相は所信表明演説で、参院選惨敗について反省を表明した。
- 社保庁は、基礎年金番号に統合されていない記録約5千万件のうち、約524万件に氏名が入力されていないことが判明した。
- 12日 ○安倍首相が退陣の意向を表明。海上自衛隊の給油活動の継続の見通しが立たないことや、健康問題も理由となった。戦後生まれ初の首相は約1年で退陣。
- 14日 ○宇宙航空研究開発機構の月周回衛星かぐやが、打ち上げられた。12月ごろ、軌道上から本格的な月探査を開始する。
- 総務省は、2006年の政治資金収支報告書を公表した。収入支出ともにバブル期以降最低を記録した。
- 17日 ○函館市内の公園で8月下旬に高校3年生の男子生徒が集団暴行の末死亡した事件で、函館地検は少年7人を家裁に送致した。傍観していた7、8人についても立件を検討。
- 19日 ○国連安保理は、海上自衛隊による給油活動を実施する日本などに謝意を示す一文を盛り込んだ決議案を採択した。
- 都道府県地価の商業地の全国平均が前年比で1.0%上がり、バブル崩壊以来16年ぶりに上昇した。
- 20日 ○高橋知事は、アイヌ民族の権利に関わる審議機関の設置を国に要請することを19年第3回定例会で正式表明した。
- 泊原発1号機で非常用のディーゼル発電機2台故障、原子炉を手動停止した。
- 21日 ○社保庁は、市区町村職員の年金保険料着服の再調査の結果を発表し、公訴時効が成立していない9件について刑事告発を検討する。
- 22日 ○フジモリペルー元大統領は、身柄を拘束、連行されチリからペルーへ引き渡された。今後、刑事裁判にむけた手続きが進む。
- 23日 ○自民党総裁選で福田康夫氏が大胜し、新総裁に選出された。
- 25日 ○福田新内閣がスタートした。首相指名選挙は衆参で指名が異なったため、9年ぶりに両院協議会が開催された。
- 26日 ○大相撲の序の口力士が6月に急死した問題で、愛知県警は26日までに親方と弟子らを立件する方針を固めた。
- 27日 ○ミャンマーのヤンゴンで、反政府デモを取材していたジャーナリストが治安部隊の発砲を受けて死亡した。



## 10月の出来事

- 1日 ○日本郵政公社が民営化した。持ち株会社の日本郵政の下に、郵便事業会社など4事業会社を配置。
- ミャンマーで反政府デモ取材していたジャーナリストが射殺された件で、政府は事件の究明と関係者の厳正処分を求めた。
- 福田首相が衆参両院の本会議で、就任後初の所信表明演説を行った。野党は、早期衆院解散を要求した。
- 5日 ○生命保険各社が保険金や給付金の不払いの最終的な調査結果を発表し、不払いが約120万件、約910億円に上ったと報告した。
- 9日 ○山崎製パンは、食パンなど主要商品の値上げを発表。原材料価格が高騰しているため、値上げは24年ぶり。
- 10日 ○自殺サイトに投稿した女性の依頼を受け、殺害したとして、神奈川県警は囑託殺人の疑いで電気工の男を逮捕した。
- イラン南東部で、日本人が誘拐された。イラン政府関係者によると、犯人は麻薬密売組織だという。
- 12日 ○神奈川県議会は、全国初という、知事の任期を恒久的に3期12年までとする多選禁止条例案を可決した。
- 与党プロジェクトチームは政治資金に関し、1円以上の全支出の領収書を公開することで基本合意した。
- 15日 ○コープ札幌が29日から札幌地区の灯油価格を史上最高値の1リットル当たり79円とすることを決めた。
- 厚労相は、すべての年金記録の照合を2010年の1月までに完了する意向を表明。
- 長野県の宗教法人が会員を集団暴行で死なせたとして、傷害致死容疑で会員21人を逮捕した。
- 16日 ○優越的地位の乱用や、不当表示も課徴金の適用の対象にすることを柱とした、独禁法改正案の概要を公取委が発表した。
- 山崎製パンに続き、日糧製パンが12月出荷分から値上げすると発表した。ロバパンも追随を決定した。原材料や包装資材の高騰が主な理由。
- 17日 ○内閣府は国と地方の基礎的財政収支の2011年度の黒字化には、歳出削減が進まない場合、最大で6兆6千億円の増税が必要と試算。これは、消費税2.5%分に当たる。
- 政府はインド洋での海上自衛隊が給油活動を継続するための新テロ対策特別措置法案を決定、国会に提出した。
- 18日 ○プロ野球パ・リーグのクライマックスシリーズ第2ステージで日本ハムがロッテを下し、日本シリーズ出場を決めた。
- 赤福の製造年月日偽装事件で、三重県は19日付で同社を無期限の営業禁止処分とした。
- 22日 ○秋田県内の食品加工製造会社が、地元特産の比内地鶏と偽り出荷していたことが発覚した。
- 23日 ○衆院本会議で新テロ対策特別措置法案の趣旨説明と質疑が行われ審議入りした。
- 24日 ○苫小牧市の食肉加工製造卸会社の食肉偽装事件で、道警生活環境課と苫小牧署は不正競争防止法違反の疑いで同社元社長ら4人を逮捕した。
- 29日 ○衆院テロ防止・イラク支援特別委員会 は、前防衛事務次官の証人喚問を行った。
- 30日 ○政府は2007年度の国家公務員の給与について、人事院勧告の完全実施を見送った。
- 31日 ○福田首相は薬害肝炎訴訟について、国の責任を初めて認めた。

試される大地

# 北海道

**北海道議会時報**  
**第59巻第4号**

編集 北海道議会事務局政策調査課

〒060-0002

札幌市中央区北2条西6丁目

TEL 011-204-5691

FAX 011-232-5982

E-Mail [gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp)

発行 平成19年11月28日

この冊子は、北海道グリーン購入方針に基づいて、古紙配合率70%の用紙を使用しています。